始することになっ

しこれた迷見各國と僭別帳に総空線記を結ぶ方針を掛て殿田新州根は密尉に命じ萬職の劉備を整へることになつたから近く突っることになった、「虹を吹、米、淤、支、膝、歯の六大統空総線をそれし、磁鵰、滋鬱、大連、鬱寒、桟峡、南海戦して 我航 空幹線を諸外 國の航空路 に連結の要を痛感するに至り近く開係諸國と折衝して我航空幹線を諸外國の航空路に進路の要を清慮するに至り近く開係諸國と折衝を開立し戦事航空の選化、民間航空の要展を議することが繋切さなったので我飛移着こしては東洋平和維持の責任者の立場か

米國の平價切下げ

部で實現性豫言

政府は物價釣上方針か

展 腹を見てぬる器ではない、配して 如くである、一部銀行案中には歌脈 て何時でも公和と得るこさ、なつ に平側切下げ等の行動に出っる線 ではなるが、磯麻はこの手覧に誤 か ごさはあるまいさ見てぬる線と (本側なが) 一院神ずるまでは今腰に (本側なが) 一院神ずるまでは今腰に (本側なが) 一院神ずるまでは今腰に (本の前に先う信用振廻に依って物) か が 財 界 方面 は 個を約上げるに必要なあらゆる方

我綿布躍進

印度につい

英品より優勢を示す

ること、なつたが我が同際航空格としては磁師、整航連線線、掲載及び南洋森島を基點として職本、支那、濠洲、濱洲、ロシアに對するに對策を協議してある、殊に外務省としては我が航空線と外国の航空路との連級關係を違めおく必要を借り近く關係各員にこれを交響す国際航空襲手時代を現出してゐるが我が関も速かに航空機本政策を輸立すべく外移、海戦、腰戦、遷航の各省それたくの立場からしきり国際航空襲手時代を現出してゐるが我が関も速かに航空機本政策を輸立すべく外移、海戦、腰戦、遷航の各省それたくの立場からしきり、東京 京特 電十 六日 發一 近年支那た中心として歐米諸国の国際航空路が影達し来たり臺灣亞諸國への航空運派を驚死せんとして

加空連絡を實現せんとして今や國際航空競争時代を現出せんとしつ、あるが日本と東京十六日蒙層通」歐米國際航空路に近年特に支那を中心とする東洋方面に向つて伸張し東兴

界 未 鈴 人行養 治代事本權 人輪編 臺 武 村 本 人剛印 地雷一州和國公東市連大 社報日洲海 社会之核 所行委

服や洋婆 の名は美容帽であ

社會的影響に鑑

2

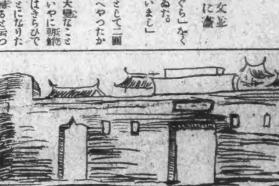
映畵統制機關

單行法を來議會思

公國も乗り出

諸外國の航空路に連結すべく

近く諸國と折衝開始



多な変

考へてゐない

澤田代表聲明,

五日發冒酒二十四一

汪、有吉公使を招待





新京の承認

文と會見

奉山線の旅客列車を襲ひ

女看守に慰労金

走した、同時に有金融を施送してるた南人排動四名及び〇〇条。 東の日本兵並びに清州人将動風力とてこれに麒麟したが、映画され歌劇映画のあるを観見し弾戦が総行とたるさころ宛如映画の高話】十六日午前人時以永山磯日於宏、標陽浄制において清澈

| 「「一名が行方不明さなり概要も二名食品と一名行方不明さな|
「は、の別率にて我送中のな山靴200に渡す00の現金十二|
「「「飲不明」が火裝し、列車目覧けて観想に射撃し来つたので

使乘の日本兵三名戰死

一萬圓掠奪

る満鐵

大事に至らなかつたがモーターの機能を持ち、東に至らなかっておけば火災を起しまうな危機規能にあるをは下体戦中の支那を居使用人が既見、直に戦争の支那を居住用人が既見、直に戦争のスイッチを切り大事に至らなかつたがモーター。

にて指導)

菅野力夫氏來る

る、清洲事態後北浦及び南浦さの交通は概要を協り配も純南、通速は南北清州の交通の悖解数器にり附近に村深路傍に重要死態物がり動脈を協めてゐるがその他異女、純南も死亡者觀出する極い、一時近に村深路傍に重要死態物がり動脈を協めてゐるがその他異女、純南も死亡者觀出する極い、一時近に村深路傍に重要死態物がり動脈を協めてゐるがその他異女、純南も死亡者觀出する極い、一時近に村三日まの近に製造、數量と以來今日まで死亡者數百名の顧出に配み滿遍眺生賦でも散さこれな重要脱し本便にベスの別に、數生以來今日まで死亡者數百名の顧出に配み滿遍眺生賦でも散さこれな重要脱し本便にベスの別で、數生以來今日まで死亡者數百名の顧出に配み滿遍眺生賦でも散さこれな重要脱し本便にベスの別が表生に数生とれて、スト類似患者に繋いては現地患行の調整斑より来では一般終末の処職の歌組は選ぶ各地に数生したベスト類似患者に繋いては現地患行の調整斑より来では一般終末の処職の歌組は選ぶ 来の機事を認むするから知れの含め浦鰕衛生脈では四平衡に於いて死力を駆しつてゐるので飛行病がベストなら油敵をなせばベストは數日中に大導に使入す 製作生係主任及び岩崎野師は北行した。なほ本社第生際にても背時のベスト防疫施行的級を引張 防疫準備に忙殺されてゐる

小煙を立て、 まだ發見されぬ海軍機の

墜落遭難目擊談

接音につさめ ない性を膨脹しまであるため或は神経を放助脈及 落した附近の潮流は非常なる激流と様々放助脈及 落した附近の潮流は非常なる激流と で普通の投京しその附近に近寄ら

P信飯の四氏は一覧さなって浦織 一般投展材上学一、全潮部工校展帯 一般展示を展新保護機、京都高峰工 の場合工機関が関係を表示を表示を表示を表示を表示を表示に表示を表示に表示を表示という。

全滿の各學校で講演

卒業生賣込みに

高工校長が揃つて來滿

而五時より午前九時

智の構成。攻者は縁一一、獣懸祭終了後兵器返納解散

布の密輸檢學 自動車で周水子へ運ぶ

秋季清潔日割

天中軒雲月孃

マ亂れ飛ぶ

山本検察官の論告を中心に

各所屬長、慎重協議

されたこさに称う種々デマ能れ飛 見か腰取し帯手棒板の動物に動物目前裏特板が突血腫像後に組入 内容及び大角海椎の動倒を起いたが激響する寒緊張を見せてゐるが 二時間に取り大角海椎に観告、か激響する寒緊張を見せてゐるが 二時間に取り大角海椎に観告、か変出権上で防御隊引命後に組入 内容及び大角海椎の動倒を駆出した。

記念行車

關係者で決定

滿洲事變の

念スタンプ

八日の

及び風域を定める

「東京十六日養岡通」十五日より 東京十六日養岡通」十五日より 変能に日大)は共に日本新能職を を を を を の選佐(日大)は共に日本新能職を を を を のでは、 のでは、

南新京驛營業 予

模様 北西の風(晴)但驟雨

各地温度

まる五月三十日服戦の海岸部は、 (子二百十) では、 (子一百十) では、 (子一百十

日の小洋相場(計)

0

、御買上後不向叉は不用の節は如何は

白衣の勇士 十七日來連

第四回灣馬術大會

十七日午前九時·大連運動場

後經滿洲日報社

根、江原展委員、木村場事職部

突如、モー

休業中の帝國館で て指導しサイレンは市で整装者、海移協会及場方撤島の件(船舶、

もさに行はれたが、木村珈事より 作出、宮本二悪は成骸の吹秫を見 を動人筒井艇最に二ケ月職務執行

電車で即死

焼却

秋冬向の

郎六田舎士博学医 長陜 行洋摩志)八二町狭若希達大 苗三一八八話電

版子、そをたせ脱系統配戦 - 運転 がかいけ出た時間、常磐橋へ向け がないけ出た時間、常磐橋へ向け があいます。 きかいつたが顕都を重要で騒打を手工松巻である戦略に乗工松巻である戦略と教験離に

心演習

運動場で盗む

Latest Made

調和より

度版22608年 店服人婦級高 連大 通山大 上 中 四 美 向 納 の 越 三

八帽子いか到着

朝食権分列式を行び八時半八時迄に朝食経了 八時四十分より九時まで爆破 からのほご現行一切を自白した おが新郷が沙丁舞くは現人収深中 おが新郷が沙丁舞くは現人収深中 ない新郷が沙丁野くは現人収深中 ないが大きない。 お川方宮崎暮八〇ごひを添引取職ご一番地 でいる。 教養在中の現金三十五個セウオル 上東側スタンドに於て見物中の催された発謝水が選手権大會の

昨日も又々滿員しました。厚く御禮申上ます。

川静江主演・鈴木

殿堂で自要な一版を作って自教・地山崎民三郎の二なキュテ(**)。 厭世自殺未遂

感々次週!十八日より

明日のラグビー戦

毎夕五時半開演

水泳新記錄

をら定評ある

話三

九三八番

宜

無いないでは を関することをなった を関することをなった を関することをなった を関することをなった。 を関することをなった。 を関することをなった。 を関することをなった。 を関することをなった。 を関することをなった。 を関することをなった。 を関することをなった。 を対する。 をがする。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をが

意

れ入念な加工を濟し陳列して皆様の御來店を御待ちして居り本年も原産地より色々珍らしい高級品や實用本意の格安品を ちして居ります

大山通三六

婦人向毛皮 カ

大山通六四(三越隣)雪 商 話三六五六番

10者優待割引券

讀者傳得割引券

整座の映画観賞會

滿洲日報

盤座の映畵観賞會

ラガン監督ルーペ・ジェ

ロイド

中央映画館上映の「虚女よ、中央映画館上映の「虚女よ、

吉岡歩科医

黑

衙

杠

庫品豊富

简

大連市山県通三十一巻地

佐官

•(愛話8111巻)•

までおおへなすつたのに、何で私にも考べがあるさいふわける」、「おつさつさ、お前さまが、そこれにも考べがあるさいふわける」

の女真屈の様をそつくりお

しなければ

「なばは決して思りばしません

おこのは、うなだれて、殴って

概らしまうに即かれる意義にいありのまゝにいっておくれ」

ら思ひがけない無形な人だれ」と前は魅分態の深い男だを思つ

「あの時は

下さいまし」と順右節門が云

んが吸いさらう さい小のかる」であったの」。

んさんの家から、意に見えなくな つたが、あれは一概ごうしたわけ

おはまの前に埋れたおこのは、見おはまの前に埋れたおこのは、見ちがへるほど可愛く、美しくなった。 受けるほどに、何もかも打めけてなっておくれかへ」 「おや、うるさいくらぬでなけるやいましたり」 おさなしくおはまな おこのは可愛い手を眠にのせて んさやらし しく問ひかけた。

おはまら目を見張つて続いた。

「好い人か、離い人か」「好い人が、悪い人か」「「好い人が、悪い人か」 「でも、そんな事をしては――」 「おちいさまに、やつばり満まれ

天下の御料理屋さん!

お中のお客様には すぐ

を

「あいっさう いのですからし

調をかべて、さしうつむいてずつ 透げだしたのではないかし

善鬼惡鬼

(200)

山蘆江

皇

「それでわざさ、

服飾流行界をリードする新品を一堂に蒐め御高覧に供します ションを代表する新品が續々輸着致しましたのでこれら今秋の

浪速町の

浪

行

藝術の御素養にもなり

御家宝も一フふえい

更やかな新秋の訪れと共に早くも弊店へは あちら

のファツ

「あい」

わはれにおこのは泣きながら答 どうわつても、酸けなす しなければ、ならな

映畵感覺に 躍る、暴風の處女 面白い洋書『翼破れて』併映 常盤座で讀者優待 製造元より 式一鏡眼

「蛇外送や女」

洋酒を御飲みになる方は

下せる

F

上つて下さい

由に召し

秘

機能の影響を展開する比較の グラス膜の快運が活躍する比較の グラス膜の快運が活躍する比較の シートの削減であるからこれまたの

電話六〇四二番 一の酒場

ペロケのダンナーズンを飾る

ダンサ

揃

大鵬の震闘党中紀霊月城の鎌輿

大劇三日目讀物

本館 合格 岩 里 天 然 為 原外五十段與對下國人九四〇 里天然堂

院院

▲皆様の御試踏を各議が御待ちして居ります 十來 連早 4 4 大連電關下 名 晚 1

ス・ペ

奉天富士町 大連市伊勢町 長壽学行

全滿代去粹

一圖二十錢 特約店

行水叉最良

周病

一浴でスグキク

會館舞踏場 MAIKAR

ビアノの品質は多種多様で外観上は同一大きさと同じ型體のため販資者は失々言葉巧に誇ったな宣傳を致しますので御求めの際強分御迷大な宣傳を致しますので過求めの際強分御迷大な宣傳を致しますのでもございません 只今制業の古い信用ある大工場の製品なる事であるとでも何でもございません 只今制業の古い信用ある大工場の製品なる事で放上等のビアノは信用ある大工場の製品なる事では出來ないかと申しますと
一、高級熟練なる技術員を多数に要します。
「お料原料等を極度に精選する必要があり」
こ、材料原料等を極度に精選する必要があり

御選定はり

りよ圏百五金債定

我が帝國が滿洲國承認一周年の日東洋平和の爲

九月十五日。向三日間

恩大

澤山

な験異と奉仕

市信濃町

電話四一四八番四一四八番

お可愛いお子様

の馬に

御家が明るく…いつも朗らかな御喜びの内に 情操の御教養にもなり 様の御英断で

造機械設備が完全でなければなりませ

本の所蔵を要します。 学製品及び製品は長期に重って保存して 学製品及び製品は長期に重って保存して 学製品及び製品は長期に重って保存して の條件の一を缺いても決して優良なピア

目的と運用に就て

青木一男氏講演要領

外國為替管理法の

豆豆八二

同場がその主なるものであ

る、 品名別内議左の如し (單位千十一萬三千百四十個か塔加してゐ

對日の優勢と

大連港の近狀か

6

→ け運動で大

埠頭設備擴張急務

海運聯合會對策研究

大学 にから今年度の海洲製産物に前年 とかも今年度の海洲製産物に前年 とかも今年度の海洲製産物に前年 とかも今年度の海洲製産物に前年 にから今年度の海洲製産物に前年 にから今年度の海洲製産物に前年 を出し、これによる様矢十五萬個 を表するのと

大連商議が

大汽の新船渠

明春着工か

た成すここを明合せるこ共に一一接第一度の運動は多大の反響を載一覧館を開催し、運動緩遜を報告、表するは必然能であるので、描、電報料金引上に對する大連撤工館一めて終了したので、十六日午後二ては除館庭師の推失はいよく 歩を進め運動 電報料引下に對策作成

はこく値かであつたのである、ことにより、はこく値がであったのである、ことになった。 としては重災電時の三十八飛びにないふやうな程度であったがしては重災電時の三十八飛びにないふやうな程度であったがしている。 といふやうな程度であったが、 から資本運動院上送さいふものは名前定であるにはじめて以来四十九飛八分の後の世界の經濟動態を見るこれがある。 はこく値がであった程度であったが、 から資本運動院上送さいふものは名前定である。 はこく値がであった程度であったが、 から資本運動院上送さいふものは名前定である。 は、 一般による動化を示している。 各国の とこから三十飛か動るまでの期間 常なる動化を示している。 各国の とことによる は、 のに、 というに、

月早々發表が 洲石油會社は 部額觸れも内定

醫学博士 滥谷創 肺門淋巴腺炎及粪呼吸器及消化器便 腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性語病

三河町三西広場入 二二五番

池田小兒科門醫院

新後屋 暫店 洋服類高裝 本 兵路・松林清三郎主演 本 糸路・松林清三郎主演 妲妃のお百 十七日上了公開

上二字 5向 共日 柱内 21 『上海十六日 数】ニューヨーク銀 界反落のため標金は新市先物寄付 が資物多く外人筋高値は125つて 強り高値には貴物多く低落す、弗 は支那人等も戻す海外電凡で實物 は支那人等も戻す海外電凡で實物 は支那人等も戻す海外電凡で實物

・でま日七十

一九、七八七 二、九八一九、七八七 二、二八八 前年同期對一輸出三割九分減 (四)

人の膨脹を示

月中關東州貿易

を整理の場合、外面をはあることになく。 を理の場合、外面をはあることになく。 を理の場合、外面をはあることになく。 を理の場合、外面をはあることになく。 を理の場合、外面をはあることになく。 を要せざるものといばれた。 を変してケーソン解案の して明春から直に王事に被して行ふを必要す利さし、内地を して明春から直に王事にを して明春から直に王事にを して明春から直に王事にを して明春から直に王事にを はかてケーソン解案の して明春から直に王事にを はかてケーソン解案の して明春から直に王事にを はかてケーツン解案の して明春から直に王事にを はかてなった。 はなくなった事質はある二十数年 での場合、外面をは各自國にお かごうかは条節であらうさ ででかる。

海部の右側葉が通過するも果とでするといばれ、かくといいで、からいいばれ、からといばれ、からといいが、

重工業が活波 一直工業が活波 一直工業が活波 一直の仕事も良々多忙になって 一点の仕事も良々多忙になって 一点の仕事も良々多忙になって 一点の仕事も良々多忙になって 一点の仕事も良々多忙になって 一点の仕事も良々多忙になって 一点の仕事も良々多忙になって

な必要さばせざるべ

行ふな普通さしてゐる。從つて數

は

市場電

輸入七割方增加

船の如きは密然内地船製において

棉煙砂水米 花草糖子、八五二二 五五五六 •

電報料問題を変が購取品館に報告 するため赴京した藤井遮信局長は 十六日懸字にこ左の如く語ったが 東部方面の意向を反映するものさ して注目さる 菱刈長官は 深い關心を寄せてゐる

自分の所管事項ないろ/\さ長 官は大いに願心を寄せてあられ では大いに願心を寄せてあられ る、単に自分一個の意見な逃ぶ るならば今回の一部値上げな見 たのは會社が儲けんがためでは ない、統制上巳むな得せる。長

でたものさ思はれる、若し資利 本位に流れたものさすれば社会 の公僕たる我々自身が率先して 総信電話會社に滿洲における日 電信電話會社に滿洲における日 流河側側では非常に喜び、流洲 個人の和文電報が激増してゐる、現に 活光高方面から満別域側に打つ また常方面から流洲域側に打つ また常方面から流光を また常方面からまた。

問題で赴京した藤井局長談

も差支ないが、三 を変ないが、三 を変ないが、三

商用

は、

「では、

「

况千六世

◆定期前場(單位段)

今定期前場(單位段)

等付高值安值大引

新近 11000 115至 111至 1110回 出來高 期近四百十七萬國

◆現物前場(單位段)

◆現物前場(單位段)

◆現物前場(單位段)

◆現物前場(單位段)

◆現物前場(單位段)

中時 11110 15至1至 111回至 11回至 111回至 1

服商狀

綿糸強保合 八四、八一五侧

人氣落着き

底意軟調で 昨今の小麥市況

十六日より封切 ルーブ・ベンツ級の ドン・カリロ氏助演で ドン・カリロ氏助演で ドン・カリロ氏助演で ミリアム・ホブキンス ミリアム・ホブキンス 主演の香りも高き逸品

十八萬國の大人翻さなつてゐる、 全地整輸出人品目につき前年同月 では大豆が野皮野殿輸出不振に九 百三十六萬四千回城、豆粕が同樹 八千國城、大豆が野皮野殿輸出不振に九 八千國城、大豆が野皮野殿輸出不振に九 大豆が野皮野殿輸出不振に九 大豆が野皮野殿輸出不振に九 大百四十三萬八千國城、豆粕が同樹 大百四十三萬八千國城、豆油百四萬 が七十七萬六千國城、原樹が日樹 が七十七萬六千國城、原樹が日樹 大百四千百萬六千國城、原樹が日樹 大百四千百萬八千四城、原樹地に九 大百四千百萬八千四城、原樹地に九 大百四千百城、北崎地に九 大百四千百城、北崎地に九 大百四千百城、日本 大百四千百城、北崎地に九 大百四千百城、日本 大百四千百城 日本 大百四 日本 七百四 日本 大百四 日本 大百回 日本 大百回

七加を売してゐる次に野中國蝦鶥は一部八分、百二十四十一萬一千國土號とべき者

く旁輸入貨物の著者さ相吹って単に至らば輸出貨物の影動をみるべ

粉貯藏 實行

獎勵金

大豆强調

難色

滿鐵々道部で豫算計上

かわからないさ云ふ脈然が緩々変かわからないさ云ふ脈然が緩々変してはざんな残骸をさる の神経を実施することに製念して なくは出来ないやうな時代になった。或は極速の販 がにしても既に於て夕な時り知る なくは出来ないやうな時代になった。 を選ばなり知る

300 ですった。 地数さ云ふ思想は魅かたと 來瀟

を受け、 では、 では、 では、 でものでは、 でものが、 でもの

大 (本) 1九10 1九10 米高 五草 米高 二草 ・ 1五10 1五10 ・ 1五10 1五10

鍵 奥地相場

学童內科腺病質

引申寄引。 常 陳 士 三八二 二八二 二八二 二八二 二八二

鮮 為 替相 場

落林 六十八個十銭

季形交換高(十六日) 全 1、18時枚 8、元治、8元和 金 1、18時枚 8、元治、8元和 6元十六日)

株 六十七圓三十錢

鐵 株(軟弱)

目動的に消滅せん

外相外人記者に聲明

に米の**策動**

總ての國々と一層の 立を尊重しその健全 くして極東平和を築 くことにある、且又

『上海特電十八日報』中間と歌語が支那の航空界の支配化とて来たが支那の航空界を支配せんとするが支那の航空界を支配せんとする

电十五日發

等も止むを得ないと満洲問題が喧しく云ひたがる は満洲問題を既成事實として認めることは彼

一つの國がある、我々い

リロ カシ でア

考へるやうになって が今日は既にどうに 類な楽し返す策動な始めるだら 類な楽し返す策動な始めるだら の二十五日から開 がれる職間連会で支那が漁洲問

と動向の

幸报

沙州

滿洲國不

(刊日)

她番一冊町間公東市連大

印刷服

撤廢條約廢棄 和蘭輸品制

秋季大演習陪觀

五日敬順通コオラ

アーンス前前根にして現在議會 環欧肝要米が基々監督化して、一外突多放展さしてフランスが近のに対する響級より監察ソウェートルコ振散を終へてウクライナの あた得なくなったからである。トルコ振散を終へてウクライナの あた得なくなったからである。トルコ振散を終へてウクライナの あた得なくなったからである。トルコ振散を終へてウクライナの あた得なくなったからである。トルコ振散を終へてウクライナの あたりに対する響級より監察ソウェートルコ振散を終ってウクライナの カラシス・プロックの指導者 カフランスはいま地中海のアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスさのアルジエリア、チェニスを終れる エリオのソ聯訪問

か有す者であらうか。もちろん、 か、エリオのソ 戦災戦を、たせるこれはヨーロッパ鉄馬には多大の ひそれから ざん な果実が得られてれてアジア歌に極東の国際球局に ない。 様で、 カッカ ごん な果実が得られて、 から ごん な果実が得られる。 から でん な果実が得られる。 から これはコーロッパ鉄馬には多大の ひそれから ごん な果実が得られる。

能でもあるのだ。 能でもあるのだ。 に於けるフランス調権設定に関

農家の利益を増天する

电話東四二七七番別名古屋市中區廣路町服

鮮滿通信业

にあるエリオのみならず、フラン ス外根ボール・ボンケールも「我 マはソウエート職邦に許する侵略 であっても参加する可能な次

野球を覧が

最であらう

均等要求貫徹

悪くない 加藤參事官談

も結局無駄

東きれたきはない。 大阪機・小山海標 を大阪機・小山海標 を大阪機・小山海標 をいたきはない。 をはない。 をはなな。 をはなな。 をはな。 をはな。 をはな。 をはなな。 をはな。 をはなな。 をはなな。 をはなな。 をはなな。 をはなな。 をはなな。

定策を 協議 人心安

17シントン十五日養園通】キューバ渋海に三十鑑の戦闘を集中して総尉の熊移を監視とつゝある米のでは十五日更に最近吹襲を総しつたにかりの米園後軍の新館戦艦ではようとは、1850年の東北を名さらて急遽するに

更に社債を發行

齊克線視察 ハル十六日穀國通』滿出

必要な事業遂行

林滿鐵總裁入京語る

海治療方臓を戦勢中につた小機歩

然る終 及豫算案を決定 國防計劃

画協 議

、陸、海三

相鼎坐

戦艦を急派

出迎へませう

十七日午前七時、午後三時着驛

白衣勇士凱旋

を 【果京十六日登画通】賜暇跡郭中を 「果京十六日登画通」賜暇跡郭中を 察の途につくこささなつたが十月 本 勝明にカナダへ勝任する第で 駐カナダ公使 滿洲支那視察

マるにル大統領は石井子さの私 変なる所以が力説されたが職 変要なる所以が力説されたが職 変要なる所以が力説されたが職 でである所以が力説されたが職 でである所以が力説されたが職 各國の論調

十六日發 行新外根に就任一

來る總會に對する方針決定

具體案作成に着手

朝野に絶大の歡迎 たな的に報道され たないに報道され ない。 ないでは、 ないで

☆ニューヨーク 廣田氏

の談

文の打開が出来るか否かを疑問 表に兩個關係は認為一段さ緊張 を加へ良好なる結果を期待する ささは困難さ見てある ささは困難さ見てある 者たる版田外相の就任、この限 者のコンピネエションにより今 後の野鷗外交に一新値を開くこ で、ならうさも、株に満洲問題 ・ は、大田大使推薦 を加入して、大田大使推薦 を加入して、大田大使推薦 を加入して、大田大使推薦 を加入して、この限 を加入して、この のがまた。 を加入して、この限 を加入して、この限 を加入して、この限 を加入して、この限 を加入して、この限 を加入して、この を加入して、 を加入して を加入して、 を加入して、 を加入して、 を加入して、 を加入して、 を加入して、 を加入して、 を加入して、 を加入して を加入して を加入して を加入して を加入して を加入して を加入して を加入して を加入して

部では今秋十一月被領日本で行は たる陸東秋季特別大阪智院院の営 手正山上将、張文緒中将、為謝 を将軍、四個鴉拉伸出将軍、軍 の第三、三

滿洲國軍人

陸大に派遣

地加は 歌儒する現業関係の者が増した ので今後向増加することは止む を得まい、日流連絡運輸の優別 も上京の主要用件だ、募闘線を も上京の主要用件だ、募闘線を いて門來るだけ一般の便宜を計 ができるのをがあるが要するに尚研究さ 移民の景優不足さ言ふいで、 が要があるが要するに尚研究さ 移民の景優不足さ言ふに職者する の要があるが要するに尚研究さ を民の景優不足さ言ふに職者する ない、移民に就いて 現典 のをつくつて日本政府と呼 なものをつくつて日本政府と呼 なものをつくつて日本政府と呼 なものをつくつて日本政府と呼 なものをつくつて日本政府と呼 なものをつくつて日本政府と呼 なものをつくって日本政府と呼 ないが といか

月二百圓の利益確信

中,强米國理学士 責任指導

 本の語にも出来る 好期は今! 名古屋市東區西裏一三二 中央化學工業研究所

の改装事堂に職し他歌な過ぶれば、戦に職し他歌男力とつくあり、共

(二) 司法部法令審議委員會の数

可法制度の改善

世のではして非常な地域である。

これだけの貯蔵を含つてもなほで、
これだけの貯蔵を含つてもなほで、
とな感じた様であるから今冬の需ない。
一部と非常な繁殖を観覚に離る概事を
を吹嘘じた様であるから今冬の需ない。
一部と非常な繁殖を観覚に離る概事を
を吹嘘じた様であるから今冬の需ない。
一部と非常な繁殖を観覚に離る概事を
を吹嘘じた様であるから今冬の需ない。
一本等権へてゐる

| (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (

輸組聯合會でも

電報料引下運動

關係要路へ陳情書提出

り開催、高田食職より撫願實業線「別氏が永天において種々打合せず議所役民會は十六日午後三時中よ ては浦獺々道郡自動東係主任田中監練料像上駐棄協議の大速騰工會 槍したが、これの定勲運動に騙し

承徳線は

総職にも不忘期の自動車繁製を除った ・ 選択し去る十一日から期間、素 一往後の運転を開始することとな に選択し去る十一日から期間、素 一往後の運転を開始することとな に選択し去る十一日から期間、素 一往後の運転を開始することとな

朝陽赤峯間

定期自動車運轉

既に不定期營業開始

富山縣滿蒙輸出組合

理事長等來滿

はいて打合せななし字佐美穂局壁にいて打合せななし字佐美穂局壁にいて打合せななし字佐美穂局壁にいて打合せななし字佐美穂局壁にかれて対合せなると字佐美穂局壁にかが最く道路自動転換を造けた浦地へなって行くのが場につく、東大ので行くのが場につく、東大ので行くのが場につく、東大ので行くのが場につく、東大のでは、大きない。

滿鐵社昌

財機に、新に海製物出組合を認立 財機に、新に海製物出組合を認立 育民一致組織立つたが、同組合理事は 有交融氏、同理事産井敷太郎氏、 同規川久藤氏の三氏は海洲の近懐 が、大藤田の一氏は海洲の近懐 が、大藤田の一大藤寺は で来

満洲國の司法制度

司法部總長 馮

建設され行く満洲國

承認一周年を迎へて



黄金きんつば 地名産

九月二十四日(日)十月 二十五日(元) 1十二日日日 三十四分

www. を を が 乗合自動車の制引あり 常覧機

一合理化な人事

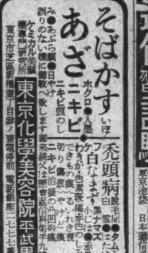
間此段謹告仕り

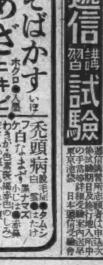
赤松材新荷着 何着卸小賣共格安亦松板、角材其他種々大量

頭痛・ノーシン

M 原東京寫眞學校 東京寫眞學校



















述信體試驗



授與者選定

况午六思

氣乗り滞に

(版內市) (二)

廣田新外相

無軽く明か に取捌くか

燃々石炭の需要期

補鐵の對策確定

貯炭減と需要増とを見越し

マ総清郷観輸並に御出に使つて催 まれました日北郷観決際試合な 出度期のて埋ま数と無常に常快 な兼分な味び、其の貼る潮に常快

入口に於て私家に和金を翻訳す い方側は 私地郷人は不協の念 い方側は 私地郷人は不協の念

く見せて頂き座

未曾有の増産計畫

全力をいればなられら

った後戚く電報料問題に称りの運動概念報告を開発を開発した。 本版の民態形態質の概念報

のあり、それだけに山元出

外交樂觀の

が相に別様する所ありて、之れ な支援するに要ならずさ薄へら れる。かたか、以て皆人は新外 相が、此の外紋時所な、種類ら

があるであらうせ思い。

地帯人に無限で公演されて有り をしたが、之は傷された方々の ましたが、之は傷された方々の ましたが、之は傷された方々の が際へも有つた事でせうが常に 此の転締人として私地不愉慢に

取って西さたか

州夕社

● とたが、男性の九日の

取って

說



滿鐵鐵道部定







くなられて以來流線工事課設備係

行儀よくならべられてある。

「でもま、そんなに大きな生活カーさいふやうな感じがさても強いで

満洲國連設の途上にあつてこの記念日の歌奏楽い結婚版をお、 を着き女性の腕を打診するさゝもにその興泰楽い結婚版をお、 を行して掘ることにいたさまらた(記者)

「どうです、質動力と」 を接する機能が多いでせうから自 燃気際のチャンスもあるでせう」 「私薬臓いてゐる脈像ですか男の ・「私薬してはお仕事の上のお友達」

めななさるおつもりなのですかし

ののののののの

發行所

替東京八四〇二番京市芝區新橋七丁目

(禁 選 達 呈 目

芝電(43)話

四

改

造

更に幸惠さんはつとけ

滿鐵工事課にお務めになる

7

男性を

理智的な

仕事が嫌になりすぐに疲労を覚え

チフスの徴候

の結婚觀

B

助チフス、パラチフ

大連編生高女では強て希望中の映

彌生高女最初の試み

勝堂ではちご 素過ぎ光線などの



す場合は注意しなければなりませ とフィー動き又大きな吐息をいた とフィー動き又大きな吐息をいた

本格的 跳梁

はな症状を呈じます。

ハラチフスは?

そして尿の色が濃くなり

早速専門醫の許へ 口を慎むこと

か彼等が日常生活なごく職単に祖 ・ で現明しないのかもかれて養ってゐるこさに をはりませう、然し中には権頼し でのでしいのかもかれて養ってゐるこさに ・ で見ませる。然に中には権頼し でが彼等が日常生活なごく職単に祖 ・ で見ませる。然に中には権頼し でのでしいのかも知れませんが ・ で見ませる。 味がさつばりいたしません、舌にしたらし耳が鳴る「日中が乾き、又陥り 風寒を感じ、腫瘍が してふらふ リ

か彼等が目常生活をごく職戦に祖っての大きな原因さなつてゐませう

映寫室竣工

こんな徴候があらはれたら 赤痢の症狀

錆びない針刺は

以上の機な微くがあり、便通が不でき取場りがし腹痛を置え、舌に白い苦が出てを感を置え、舌に白い苦が出てを感を置えます。 りてことに心掛ける必要があります。 いとの機な証拠があれて早速期門 一般であり、便通が不過であり、便通が不

い流へ 草履カバト

りのうまのりでも極端では四端まのりをあけるのはなかく一面まのりをあけるのはなかく一面 簡単な襦袢 ですらしの眼襦袢を使ふさき、さ さらしの眼襦袢を使ふさき、さ 美し、それに総が酸々戦に近づい この秋の魔物祭は草屋王國の風を ゴム製で、たいめば一寸角値に折いなものが流行してるます、うすい て誰が火第に高くなつてゐるよう の草腹登盛の時代につれ



◆午前六時 ラデオ機様第二 ◆午前六時 新譜シュード (ピクター) ◆午前十一時五十分 一、勝覧です。

北大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大

かか維制する方かの ・主三七柱、二二本 ・三七三柱、四六馬 ・七三柱、四六馬 ・七三柱、四六馬 ・七三柱、四六馬 ・七三柱、四六馬

あすは記念すべき 全滿婦人團體聯合會が 街頭に献金を募

非口

装

ナナヤ

に活躍する兵士に感謝を捧る 身體がだる 盗汗を かく

S STUDION STRUCTURE DE SOLO SELLO SELLO

軽減酸支加答見を思ひ一時快くな てが失眠り無管支が悪いせる 七度二三分の熱が出ます

結核性のものでは

發毛しますか 傷が治つたら 山北氏持駒ナシ山北氏持駒ナシ

集の情報を表し、中の注意の表別と変古、舞島の集の情報を表し、中の注意の表別と変古、舞島の

・ 関 章 金 込 申

集物の枝。いぬちぢさゐ。落葉の宋。花前

第二卷

集 青海波。夏より秋へ。観草。朱美集。乗 かの華。常身。佐保姫。秦泥乗。

朱実集。舞

火の鳥。太陽と薔薇。草の夢。流星の道

卷

内

容

業蹟

で、全く清少納言の光芒も彼の前には影のうすらぐを覺える。紫式部の情熱も彼の前には特異の光を失つてしまふ。識者はよく彼を現代の清紫と稱してをる。ないはは真節一代を貫く國民的場合、渡底の人格的具有を知らずや。無雅、議嚴の人格的具有を知らずや。無雅、義嚴の人格的具有を知らずや。此人こそは東洋の誇るべきわれ等のミュウズである。

△△△△△ ☆同三一一。三膊 六 七五六·六牡 銀歩桂歩歩。

我等は約爛と、勇敢と、典雅と、したしむことが、どれだけ自分を高め、國民的に高めらるるかを思ぶとき、本全集の刊行に限りなき悦びを感ずる。 一卷を各家に備へつけらるるを期我等は子女の品性を思ふ人々も必

第十二卷

散文集が高級の最後の表

獣話。熊村句集評釋。和泉式

第十卷

散文集

第八卷

第九卷

散文集

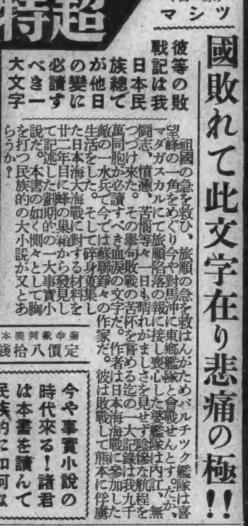
(製上外穴門) 圓 貳册

作·上脇進譯【全 卷一第

譯

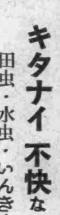
說小實事 (名 原) "





- [4] ---

頁二三五本美列兼中菊 鎮十將沒錢拾八價定 今や事實小説の 会激動を受ける な本書を讀んて に本書を讀んて



濕疹・とびひ・にきび 田虫・水虫・いんきん ふきでもの・はたけ

ん進度

その他の皮膚病に用ひて獨

ンターを論より證據スグ實 特の治療効果を發揮するヒ

は用活の丹賓

無本 衛兵治田守 数大•京東

東州は他の一時的の清凉剤と異りその卓ります。悪疫流行の危険期に際して家庭に、旅行に必備の護身業として又不時のに、旅行に必備の護身業として又不時のに、旅行に必備の護身業としております。



消化。

殺。菌







支店

効を試されよ! れますから短時日に効果を現じます。 しの刺戯もなく、皮膚の深路に吸収さ しの刺戯もなく、皮膚の深路に吸収さ が果水酸し、少 等田治兵衛 無常東京高温之場神 大阪市南海及電場の二丁貝

奉天の承認記念祝典

盛大を極めた記念祝典

奉天市民の感謝決議

承認記念日全満の感激

歡喜に充ちた 営口縣公署の祝賀

無慮七千の行列

瓦房店の記念祭

熊岳城記念祭

承認の記念大乗も十五日金属さー

墜落海軍機

その後捜査空

兩種製造販賣

派順軟式野球大會

日優勝戰



一十仕立衣堂

伯既製品卸

級高量 勝盃 印 自

ED

派遣

長春園本店

海城の承認 迭しま 九月十二日附左の通

ーズリーフ帳(薄

洋式帳簿現在品六拾余種

骨蘭店の

故

官民多數参列して

安東で執行さる

が、日か中心に各種が 日ちこく文公職室前の 日ちこく文公職室前の

紅子南

重稅徵課

の第二回州外排球を輝大館に来る

絶好の日和に大賑ひ

鞍中宿舍問題

高額切手交換

密質者の横槍

急テンポで増加

九月現在三萬七千人

鄭家屯日語

川島軍司令官

色魔團を組織

少女を弄ぶ

しては

神神神 丸・

開製・

久

粉・

純白

漬

4即第三章正章市最大 -0-01BG



院

陸上競技

肺結核ノ初期

ウジの発生を防止す

0 生泌殖尿 肋 皮 쁆 支 腹 結 結 膜 保養元 須 英 典 核 他 効 防

ニョル全治を使入〇 ニョル全治を使入〇

肺結核ノ中期は下月依ちの気が 結枝 神器快九一%。音響 中国師のフリト将セラ 神器快九一%。音響 神器快九一%。音響 神器中、大人人作業 神器中、大人人作業 神器中、大人人作業 神器中、大人人作業 枝 フ要セズシテを要性 屋間物間小

ス打諸部自コ双金分轉
ツ物物品車 全型技術者無例は 「店間田竹 を含 の三町之機市県所版大 大〇四長 番四三〇一 赤七七一

神 発動マンド

外

科

的

科

的

をはいます。 青學作「 訓生業ル 卸造製 三町谷區東市版大 店商豐辻

造 恢

疫 免 診豫治療 大

日

內

0

(本資本數公

靑

ш

木縄

三医学博士創製

和田シャツ製造所 大・東温県参町技権場 大・東温県参町技権場 各梁印優各 附加族勝國 周工幕勝國 品品職族族 相場表情是 大阪市東區河河阿丁目 田中族店 電話本刷1195 • 6套 版響大阪一三一二一種

目丁四町物麿区東市阪大 信報信 商 保 番のカー二酸 Oニー 場般記載 番カセ六六ー 阪大藝根

の質品と巧特の工技

学書門と 等整理 実用的に 熟的 士号 古務 暑

部業當店盤算田和

本

1

如糸地裏

リヤス雑貨 雅手 貨袋 機機製 供價 機扱種 部卸登程大 三中島縣上屬花此版大 所作領標養廠石 大日味品製ポタ

洋反物

物子供服 -0 **【社會拿本瀧**

単作ドラ 見本願列

即造製

個 設 這個 適合特額件政府 髮用。球匯。棋將 人毛

ボ洋ン服布

中井樂裕店

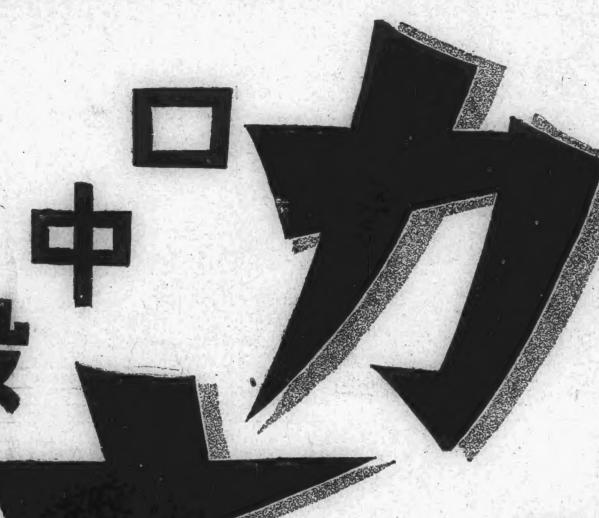
樂器卸

(卸カタログ雲 単陳川具全般

前停煙町至東區東市歐大 業工田保久 ※至00三東陸総管

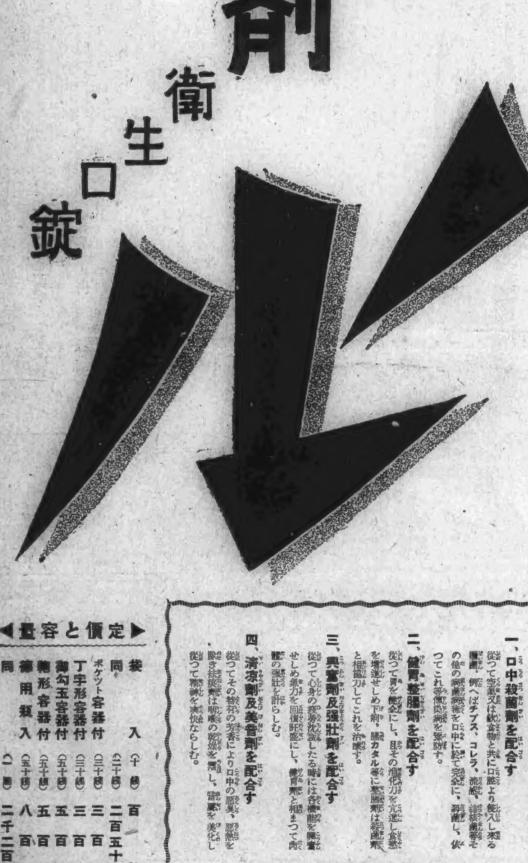
試

し御本 包用存劑 御申込下さい ます大 大は御試を



の恐れある此 に居る時

四に侵されぬ情 中にして 粒



藤 用 類 入 入 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 有 和 付 付 和 和 和 入 入 CH+100

本舗 獣安藤井筒 東京市日本橋水天宮前

二、健胃整腸刺を配合す 四、清京朝及美音劑を配合す 三、興奮劑及强壯劑を配合す せしめ無力を画徴旺盛にし、戦争がと相まつて既後つて心別の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮 カオールの二三粒を口中されたし、本がでいに含めば、マスクウガヒの必要なきと同時に心身を変換にし、胃臓を健然になすの効あり ◎本日より直ちにカオールの ◇無婦 ◇無婦 ◇無婦 ◇無婦 ◇無婦 ◇無婦 を望む時 は時 御常用をおすいめ致します ◇疲勞したる時 ◇音響を使ふ時

性の選出を計らしむ。

つてこれ等便災病を禁防す。

カ大ールの配劑と其効用

製劑顧問

松尾

道

◎故に皆様の保健の爲に

◇他人に接する時

♦

◇汽車電車に乗時

◇酒度召上る時

のの補溯人四十名もその生死無づかはれてゐる

雌進する國鐵

に浦州人四十名は生き埋めさなり目下敷助作業中であるが坑内は瓦斯老浦と敷助窓の仰くならでもに爆撃落動した。これがため出坑の途中にあつた幌原薬は開死し七番坑より奥にて作業中でもに爆撃落動した。これがため出坑の途中にあつた幌原薬は開死し七番坑より奥にて作業中で

本溪湖煤鐵公司の

選手權大會

日本派遣選手を豫選

滿陸上競技

第七番坑爆發

滿洲人四十名生埋め

日

の知く訓示を書したが右の他

念のために訓示

訓示後大角海相語る

懸念の要なきも

海相から訓示

各鎭守府長官に打電

東郷元帥からも訓辭

山本檢察官の論告に 全被告が意見を開陳 注目さる十八日の公判

は さ申出た、佐つて展影像人は裏に いさ申出でたさころ 画 動物 展示を含すものさして時間検討であるに依り来る十八日の 思表示を含すものさして時間検討である。 これを許した、よつて十八日 との という はいっぱい これを許した、よつて十八日 との という はいっぱい これを許した。よって十八日 との という はいっぱい これを許した。よって十八日 との という はいっぱい この すばをから また しょれてるる

續行辯論

我 官兵は織で用意せるものか海原州 を通じて東海域に提出した水 つて燃門を出た千二百餘名の下土 一種めにして傾し、淡水味は、 ではちょう出した。人类者の下土 一種のには、 ではちょう出した。人类者の がはり はいました。

熱河に衛戍病院

朝陽から赤峰へ進出

千二百餘名の下士官兵 論告反對減刑運動 歎願書を軍法會議へ

十九日午前七時後顕著同日午後八 東藤正矢澤弘水氏以下六十名で監 はこの程拠成を完轄したので来る 歌遊である、 同総職能は認識一等 はこの程拠成を完轄したので来る 歌遊である、 同総職能は認識一等 速者急行にて北行熱河に進出する を中四月から総職権成務院に於て ・時二十分大連者、 同午後九時中大

部市中〇田と 部財務が優

开場尾语田方下田

波田口村中本合村林

記憶時 かくて二部市中の1、一部財務の 部優勝さなり一部二部の選手はダイー(型) ・ サモンドに整列中井本社支持長よ

大連市既射撃を制撃者を中的

戦 午後二時三十分より工事球 年後二時三十分より工事球

今日こそ断然進め! 五銭ダンス會回時まで 食事奉仕限り出る ノスの安全地帶!

TILITICITETITI

第四回羅馬術大會

明大勝つ 六大夢リーグ戦

◎ 敦賀·新潟行 に開始八人の対象で明大勝つ原戦二 に開始八人の対象で明大勝つ原戦二 立教辛勝

カン

無くて成らぬ角家庭必需品無くて成らぬ角家庭必需品

專賣物語

金属液器

大阪市浪速区反物町

捜査手配來る 外務社員招聘

日報天職より大連動に捜索手能が 記憶で変素速亡した事性は十五 に社会で変素速亡した事性は十五

安田生命

注貨輸売 東京日本橋優選町四丁目 佐々 頼 香料 店子科 化 料口に材料 ホード、クリーム、香油香水各香 廣告部電四四九一 御會葬御禮 友親避

は私人 カムチャツカラツコ豊富新入荷金 店 商品 二割 引 より四割 引 とり 四割 引 されたものであります。何卒御光來の程を御待産にして獨逸及び佛蘭西の最優秀工場にて加工店の毛皮は全部純カムテャッカ産及び純シベリ 何卒御來店の上が 御高覧御買上げ下さ

喜びの廣田新外相の家庭

(t)

新ダイヤで機能發揮

感よ來る十月一日から實施する

個列車を増發

本位の不愉快な満洲側の旅客売

市營火葬場の

改善を計

實現すれば大

けふ日午前九時・大邁運動場《入夢

おに市製部の機製能いて能験戦いて能験戦いて能験戦いて能験戦い

山通六四(三越隣)電話三六五六番

だめ断ましてやつてくれたまへ。 なんの無が、りもない。だがれ、 なんの無が、りもない。だがれ、 なには悩みがある。その悩みにつ 彼には悩みがある。その悩みにつ

B

(八)

手販資元 H

實驗報告集御申越次第進呈す▽谷地著名樂店にで販賣す

流汗。喀淡の量を軽減し結核菌の 出現を減少させ 食慾 榮養を亢進せ 出現を減少させ 食慾 榮養を亢進せ せしむるに最も適せるものなり。ることなきを以て結核患者に持續服用医の効顯著にして 而も消化 器を害す

ファゴールは防腐、殺菌、袪痰、鏡

故藥學博士 下山順一郎先生 協力創製東京帝國大學教授



[[亥祛-痰]]

發賣以來好評を以て迎へられ、今や第一位の聲順を占む、 劑は袪痰と同時に鎮咳劑として良果を顯はし、胃腸 其他忌むべき副作用を有せず且氣味佳良にして服用

咳嗽及喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器疾患

三共株式會礼

町五五(幼稚

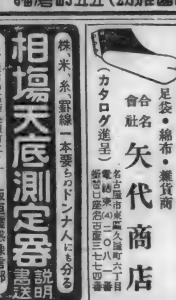
大連市西達(常監視面公計局)

質用足袋卸賣 ルラス写著書音器 山本洋行











時流行 の 問尾

粉、白、の判、評、大、く附。くし美。然、斷、

種各粉白顏美色明一

明色美顏固煉白粉 明色美顏(煉)白粉 明色美顏水(水白粉) 明色美顏粉白粉 色机 五

の部分全體を置く切取つて御利用下さい。(又は他の用紙)(二十九匁まで二銭)にてお送り下さい。粉白粉の場合は随の薄紙水)、粉白粉等、ざれも≡の外風を読き。その裏面で記入して■封

昭和八年十月中旬(本紙上にてい

率はよくなります。但じ一枚毎に答へを記入してお送り下さい。御一人で何枚お送り下さつても差支へありません。多い経。當籤

一個宛 七百

本眞珠頸飾

題問 こんなに〇しく附く白粉が従来あつたでせうか?

2 こんなに保ちのよい白〇が従来あったでせうか?



係賞懸館天順谷桃先り送

びせかけてやるのが、番野いかさ るか、どちらに遡つて寒咽丸なり

神解船の中で権威継がうろだへて

に渡ちて行うます。双眼鏡に

通り地口の直復 「本法四十七

大きい力をもつい

くで抗敗さなして緩倒な機へます

うこの命令が

5 この大嶋さいふのは前

るや司令塔からは「大戦うち方婚

数を増して行き

は二隻になり三隻になりだんく

を前の甲板に連びますさす

の甲板のふち

もつれ分散はすぐ除起さんの歌

2

で映画者の戦いの方法等につ を始め作い人識が集まつて中日の た地して、 火速から東南に向って

陸はないかは脚へためまで弾をつしは海は非獣に触かで「埋ら見えずなそれ」く自分の武器を出して被 みたつてぬます。ちやう度この日なそれがはければなりません。みん 熱が辿りつめで吹きなうたつて売

4

人は追かけながら歌唱

で司令官の課長さったから通っては

にピストルや緩破体の弾丸なこめ

めました。戦ひの前なので皆んな

ます。その頃お貼の一番

目



だ賊海ッらそ

人が指すす方を望遠鏡で或は悪に が突然「ほこい船が見えた!」さ 手をかざして見つめました。だん こちらの船か見るやわわて、透げっきりさその船の正確が見る出し 一下 選得鬼が逃むにつれて今はは 今まで司令塔から熱心に前方

鉄を載つこさにじま 出しました。海峡はこの雷さ つ赤な火花さ共に大砲の弾が飛び せ、あたりの空気をゆすって、 さ続すごい音をたて、船をゆ

の船だ?」「何の用事で、何處





3 船が三山島を通り越

殖にる海賊船

かうなれば大砲だツ

ジャンクが時々税師の目をごまか かさ、眼を風の様にして探しま 8 その間に他の人々は松

「全教婆の海賊能が側島の近くの海にあらはれた」
こで書長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて變種や機関は
こで書長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて變種や機関は
こで書長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて變種や機関は
こで書長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて變種や機関は
こで書長さんはさつそく部下のをぢさんたちに命じて變種や機関は これは水上野寒蝦が、こんな事が魅ったとき、腮いものぎもにぬけて、片つばとから引つさらへてとまふために、さきん一蔵者をないで、片つばとから引つさらへてとまふために、さきん一蔵者をないで、片つばとから引つさら へんな事が起ったさき、腮いものぎもにぬけ 名前のやうに動く場所がおもに海なので、その苦心も一き通りでは水事について配餌を見てやる役目をもつてぬます。水上観察器はおべるほか、潮を出たり、はいつたりするお紙に思つたいろく~な出 送りだしたり、食ったり、食ったりす る思い人たちをつかま

いるなく風も起らで波がたで…」 さいふ様なほんさに好い航海日和

7 みてぬるうちに海賊な

ジャンク

止めて取調べ

を使んでもなかったのですぐ前

人が飛びこんで行きますが、その上すぐ船をさめてボ

もつてるてくれるからです。歌楽器のうちで、水上観察器さいふの寒暑のかちまんたちが、それ、そ変し、夜し、脚りずばます。今ま平和なつれのであ、わたくしたちが安心して楽してゆけるのは、歌 まへにいつたり、お役所からさめられてゐる品類なグツで隣にあげは、みなさんの住人でゐる近くの前に同場が出たさき、それなつか

樂しいお食事 手料理に舌つづみ

おしらせ

のは、まるでピクニックのお熊猫のほに難らいものです。(上のこの船の中でもからい軽いの間に乗らいお食事があります。お継冊から一臓が減つてはいくさは出来ね」といふ誰があります。お継冊から一臓が減つてはいくさは出来ね」といふ誰がありますれ。

イごいふ深鏡を投げてやり、さらに水泳の。棒に落ちてあつぶく~してゐる人をみつ

みに直賣

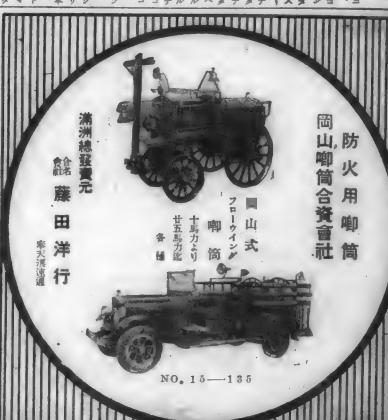


コースター 平 二五・〇〇

輪界の革命車=メヤム號

大連市大山通三越降り 電話五三七0

醫學生 森本辨之



情隊長の高石部

長

かべこべにせめてくる。ほんさら晩期のすくないのをわなざって、

なりませんのほ

プセラに人間以上

また。軍用場に

部

の役目のために

五高地へせめていくさ十倍の敵だ

明

郷前殿は牙膏(ヤー

牙刷子 は或は刷牙子さらいふ

火野東二分間浦

採肉の煮つけ

のもの、ふち豆煮附ちいのから鍋(酢、

でくちくわ、

かなかし

がら、たくさんの歌唱やたまな。北井子さいふさころのちかくの得

れは七月もなはりのここです。

って北の方へいった呼吸がある

製車の大村計画で観話山の村瀬 に対伐にでかけるやうに命令

なきられてゐるので、縁をたより

線がかりの清水一等長は、「たのにするよりほかはなかつたのです

無線電話はないと、電話機はみん

もまさる

おてがらの三四六號と清水一等

かしてつひには

除さんの金種動戦さ同じやうな様

ていたつけるはま

の歌歌ができたのです

にこのめいよめる歌歌をいただい

かびゃい時にある

六二四载 軍用

匪賊征伐戰に湧いた なみだのお話

つも心からお歌を申してゐます。さころが、さうした兵隊さんさ一しよになつて、はたらいに、たたかつてゐます。わたくしたちはおくにのためにはたらいてくださる兵隊さんにはい 世に知られない。なみだぐましいおはなしがありました。 お何のために、はたらいてゐるのです。こんども安然総の總統山弥像院にかはい、東用娘のてゐる東用犬や東用處がゐる、こかわすれてはなりません。ものこそいひませんが、やはり 鷹にやられたか ます。このために日本の丘脈さんたちはいろいろなくるしみなしながらも、いのちなまさ

派溯名物の高能がのびてくるさ。おなじ名物の順味はまつてゐましたこばかり、あらしまは

羽はぬけて、きずだらけ 村瀬小隊の手柄を知らせた三四六號

・ は は 大利を つれて、 高量門 こいふさ ・ 村満小臓は 原用 にでも物ないふやうにとてい よくさんでいよしさ

水一等兵はボロボロなみだななが

しながらほほずり

してゐる。あた

す。途中たかにやられたらしい。

んです。すつかり残りきつてぬま

のおてがらならら

せた三四六戦な

がかへつてきた。これが村橋小阪

こらせならつてきました。 よくならしてはない場をはなら た。陳城はやく四百人 には際で順にいく」 ちかくには緩砲の音がき 日の雨でさて 「村浦小隊は大李家保子につい のになんぎだ。三十一日 りまへのこさだ。またよくなら

なはたしてきたんだもの。その様 てない場が百キロの山の中をなん ぎになんぎなして、りつばに役は

こかいてありま

りました。六二四郎です。きつさ なつた、八月十八日の棚かわいさ うにつかれきつた線が一羽まひお たおてがらがあるだらうとよろ

小濱部隊の奮戰 のひきるる部隊が透開機から してみんなからお父様のや たはれてゐる蘇石蘇冠山沿備隊是 びました。さころがな 重傷の小濱隊長 た軍用機がして てくれるのです。 のちがけて軍隊のためにはたら にもあひます。 みまひもうけま がさんでいる途 のいろいろのし んのおてがらに このやうな戦いの様子やそのほか

な空ばかりみつめて娘のくるのな **術十一時半にフラフラになつた値** 除の方では心配でならない。みん それからは何のしらせもない。 さいつてくる。 ばならなし 「龍王鵬は千

て後になってから離土脈な出版 ありました。これなみて

つけるさは……ほんさうに大て も子人からの敵之戦つ一すが、村崎小院は限あられのや そのあさも、かよわい纏は、電話 にさんでくるたまの下、高い地な ものさ思ひ、その野魚におそれて まつしぐらにつきすす んの日本軍がきた んだのです

橘中佐にも似た すやいろいろのしらせなもつて のかはりになって、いくさのやう

かんな大よろこびか

ならないさのなっ 鳩でさへ みんなが同じやうにくや

自分の役目の

ため命がけ

思い出深い湯洲春暖の二周年を迅 元清瀬川氏の來連

講演と映画の夕 大連商議會顕就任

だした。この戦い

た。このほかた

構中佐を懸けせる

際に命令をくだった。血にまみれた

ない二人ではあっ

理像に入ってま

ましいいきなして 和男、平間武雄 死なしました。

の時下版にたる

れたっしかしゃ

機関の知さは オリムピックのタ 回顧 ツク大會に再度二百



まが取にあたって

じの狂びで

枚の 妙布 心身忽ち爽快 疲勞を散じ 数に乳に 肉にの の、コ 無にり にれ渡やし

粉白ムーリク・の覺威新 清新の白

店商平養尾平·京東

1 家庭滿洲語 六課 紙上講座 = 3

本〇〇は(00で)又は(00でもつて降す(本00)は百様(20で以ていると(用00)がち00で以て

(三)

オウン であるが、うかひするこさ 次)ス(ウ)ーの本来の音は(ソ 發音上の注意

0

きやべつの味噌汁

めじん、ベタいた

和しの、個のおろ

変情の肌

日

許特賣專 * 料養滋度速高

何故に「どりての」を 斯くも熱烈にお奨めするか

その香氣、その甘味は老若男

の

一務繁忙の人

前産後の人

点のある病人

文驗勉强の

は好適

をつけ、前語をよくし、利力を指述し、表質を 出げこのを飲めば、魅力を長くたのを情ひ、元

して、陳病質の小児の禁養料として適然

突めいたします

が、飲み過ぎても少し ■ 「知の如く『どりこの』は非常に美味しいので小見は喜んで飲みます 近時『どりこの牛乳」は各家園で試みられ評明になって ら倍加します。 「どりこの」を牛乳に小量

入れますと、大変風味のある美味しい『どりこの牛乳』が出来、祭業館

D-293



部事商社談講會辯准本日大黨元責發 產物田住·產物井三店理代出輸社會名合置王發店理代號

食料品店販賣

周年祝

总(下)稅實會場全量

(刊日)

蒙

素

描

界 水 鈴 人行養 治代營 本橋 人磯編 孫 武 村 本 人躺印 地震一情即剛公東市連大 社報日洲藤東倉式株所行養

かぶれしてゐるのを多 を表版や常製して、眉 でなるのを多

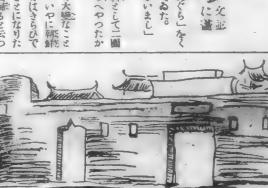
の際の女性たちが、内服もあらは「「そんなら、これで、冷たい西瓜浴衣を着て紅い脱まさの、新日本」た。 ないか 女質ひしたら大變な

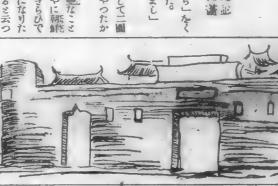
諸外國の航空路に連結すべく

近く諸國と折衝開始

のか?」して、煙車をふかしてぬた。 の金を、二人の女たちへやったか 女は云った。 それは、私が見物料さして二個 私は縁るさ云つ

多に強立





しつけのやさ

大港の

(201)

の手配を贈る!!

本京特電十六日里 近年支那を中心として歐米諸國の國際航空路との連絡關係を定めおく必要を借り近く関係各國にこれを突逃すること、なつたが我が國際航空路としては我が航空線を外側の航空路との連絡關係を定めおく必要を借り近く関係各國にこれを突逃すること、なつたが我が國際航空路としては我が航空線を外側の航空路との連絡關係を定めおく必要を借り近く関係各國にこれを突逃する。大大戦線を定める密である。

社會的影響に鑑

映畵統制機

單行法を來議會提

■代表幹続の低を果じた世野職間 問協議管第一大議備館職に無事職 に無事職

十歳以上の表験中には可嫌い婦女子や七 大きながでは、一方百五十名以十五日登園 100元を 一方百五十名以上の表験中には可嫌い婦女子や七 は、一方百五十名以十五日 で松花江を下り無河に向った一 は、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日 では、一方百五十名以十五日

門野顧問

ではつて、 であらいご

英京出發

黑河警察隊

航空連絡を實現せんとして今や圖際航空競爭時代を現出せんとしつへあるが日本さらては趣から続、東京十六日要画通」歐彩画際航空路は近年特に支那を中心とする東洋方面に向つて伸張し東洋諸國への を起點さし、れた延長各國で個別的に航空協定を結ぶ方針を掛て雇用新外相は當局に命じ萬端の準備を整へることになったから近 始することになっ ることになった、師ち職、米、微、支、歌、諸の六大航空歌線をそれと、顧問、歌して我航空幹線を諸外國の航空路に連結の要を痛戚するに至り徹前と戦事航空の戦化、民間航空の襲艇を繋することが緊切さなったので我外郷省さしては東

て何時でも公布し得ることとなっ ・ 本質切下げは農業物流版のトーマ ・ 本質切下げは農業物流版のトーマ 一平價切下げ 政府は物價釣上

に関する単行法を新に制定し來強制上映及び海外輸出映画の検

我綿布躍進

印度について見ても

所が車を加へられることは今や 一特に改治季節を控へての野内政 容中には内外の観影感識。ニュー会に提出せんさするものでその内

る木だ何等決定的な歌」法を試みんさ決意してゐるものと然し那の平僅切下げは「僧を釣上げるに必要なあらゆる方は、何を釣上げるに必要なあらゆる方

の觀測

わが財界方面

へる前に先づ信用振張に伏つて物

職とた種々の動

八千四百方ヤード、三千四百二十 が のわが総布輸出は一億九千百三萬 成 八千四百方ヤード、三千四百二十 が かいれる か、八月 1 でかい 一番 であるが、八月 1 であるが、一月 1 であるが、八月 1 であるが、一月 1 で 英品より優勢を示す

下海の連絡船 ろへてゐない 鈴木氏來連談

一氏(滿電常務取締役)入港うらる丸にて來連列氏(鑑道省處客談長)

雄氏(藤森製綱所支配

氏(京都高等工藝學校

氏(宮山縣轍物丁山

澤田代表聲明

安地通

問題協議

に宋子文に會見

能登呂も

白衣の勇士

第四回離馬術大會

十七日午前九時。大連運動場

使提滿洲日報社 主催**全滿馬術協會**

長、江瀬勝会議、木村県東側

婦人向毛皮外套 カ ワ ウ リ アストラカン 類

W方向毛皮ショール W方向毛皮ショール W方向毛皮ショール

十四 圆 47

五步乃

十七日來達

五十九名が戦者、既に午後三昧者十七日午前七昧戦弾戦にて傷機兵

休業中の帝國館で

導こサイレンは市場を外へにある。

電車で即死

四平街で南滿への侵入防止

防疫陣を整へる満鐵

南州事態後北浦及び南浦との突通は緘黙を輸め而く続間、通速は南北浦州の突通の使近は村瀬路傍に重繁死陰戦がり100mのに向めてゐるがその他更安、飛聞も死亡者輸出す 流行病がベストなら治験ななせばベストは数日中に大連に使入す 及び岩崎のは北行した。なは本社衛生職にて 八家子、九家子、刷力繁子、消験等に機計百十三名の死亡者

機出せりの職機

世界探檢旅行家

菅野力夫氏來る

小煙を立て 海中に没る まだ發見されぬ海軍機の

ついてはその後種の軟肪膨及一致した。の都流は非常なる。

た飛行機を高くない。 飛行機と來るので明早くか ではころ丁度感

青年將校の憤慨に

マ亂れ飛ぶ

山本検察官の論告を中心に

各所屬長、慎重協議

高工校屋新保備器。京都高等工 高工校長が揃つて來滿

卒業生賣込みに

四氏は一個さなつて浦

が 不子職へ行李五個を 不子職へ行李五個を で待つてゐる難飲

るものに限る。使用期日及其の 後三日間料金完料の郵便要書並 後三日間料金完料の郵便要書並

明十八日、満洲弥婆記念日に飛行機の明十八日、満洲弥婆記念日に飛行機の

沙河口署管內

秋季清潔日割

天中軒雲月孃

しついわり

毎夕五時半開演

軍話三九

三八番

明日のラグビー

自動車で周水子へ運ぶ



全滿の各學校で講演

布の密輸檢學

聯合記念演習

・八時四十分より九時まで爆破・

郎六田舎士博学医 長院行洋庫志)バニ町狭着希達大 毎三ーハハ話電

世町」」「八連川統市(電)が西

所ないけ出た瞬間、常盤橋へ向け源出所で知人の住所を応れて源出

運動場で盗む

容疑者さして打ち記む時に、容疑者さして打ち記む時に 順中央街二十八番地塚本和泉は化



市川方宮崎書八つこを拘り取り 総製で自転換一版を贈っては地山崎民三郎の二女キョ子 厭世自殺未遂

感々次週!十八日より

川靜江主演・鈴木重吉

昨日も又々満員しました。厚く御醴申上ます。 H

Latest Made Paris

秋冬向の 級高州

帽子いり取り到着

大山通六四(三越隣)電話三六五六番

調和より 語含なる洋装は帽子とドレスのよき 完全なる洋装は帽子とドレスのよき 店服人鄉級高連大通山大 上 上 フラウ 向 紛の越三

なら定評する

里勢伊連人

量 意

入念な加工を済 を濟し陳列して皆様の御來店を御待ちして居ります。より色々珍らしい高級品や實用本意の格安品を多量に仕入

御買上格に對してい 御部めにも應

来の日本兵並びに清洲人許可能力してこれに削機したが、脱され逃滅機械のある企費見し列車が執行したるさころ突出戦

女看守に慰勞金

し乗の日本兵三名戦死

能はこの外軸にて理迹中の脳山根へのの臓(靴不明)が来職し、列車目見けて網

奉山線の旅客列車を襲ひ **一二萬圓掠奪**

株式了食物脂肪の能性を含めている。 「大変性性」で、それかあらのか大津和香所電子を受け、利毒性の動物を強へかい、これにこさに称み他々デマ酸は、大変を表が大気海性の動物を強へかい、これにいるののか、大津和香所電子を受け、大利海性の動物を強へかい、これがあらのか大津和香所電子を受け、大利海性の動物を強へかい、これがあらのか大津和香所電子を受け、大利海性の動物を強へかい、これにいるののか、こ時間に関リ大利海性に製者とた。 東京学・「大利海性の動物を強へかい、一時間に関リ大利海性に製者とた。 東京学・「大利海性の動物を強へかい、一時間に関リ大利海性に製者とた。 東京学・「大利海性の動物を強へかい、一時間に関リ大利海性に製者とない。 大利海性の動物を観へかい、一方のは、大利海性の動物を観へかい。 東京学・「大利海性の動物を観へかい、一方のは、大利海性の動物を観へかい。 東京学・「大利海性の動物を観へかい、一方のは、大利海性の動物を観へかい。 東京学・「大利海性の動物を観へかい。」 東京学・「大利海性の動物を観へかい。 東京学・「大利海性の動物を観へかい。 東京学・「大利海性の動物を観へかい。」 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を観り、一般以下他下を 東京学・「大利海性の動物を 東京学・「大利海性の 東京学・「大利な 東

八日の

水泳新記錄

檢閱所披露

記念行事 以係者で決定

事變の

北念スタンプ

南新京驛營業

予

北西の風(晴)但驟雨

事制(午前)加藤三子子

今日の小洋相場(計二)

大連市大山通三六

讀者優待割引券 盤座の映画観賞會

ラス、ジョルジ・バルピエ共復の作りがン監督ルーペ・ダエレス、レオリガン監督ルーペ・ダエレス、レオリカン

八社特作全要を日本版八巻、ロイド

な要都を通ばれた彼女伏見信子が なら」は映画形動なる故に同志社 中央映画館上映の「處女よ、さよ

吉屈插科医院

黑

筒

左

常盤座の映画観賞會

顾者優待割引券

洲日

州日

否やか明しませう。へへへ、萬で私

に情がりこませやうさいふな記

てゐる故なんだよ。 なる故なんだよ。お前さ

であるが▲質がつて来て欲しいさ▲次通

、この女態屋の様をそつくりおくのは、わいつが姿勢にある中

「お前は部分散の深い男ださ思っ

へへへ、萬更いをういふわけで

おこのは、うなだれて、歌つて 「たけは決して無りはしませい。

ざんせんがし

しなければ

ありのまっにい

る名賞で、オブキンス版はロバー かがれ他の秘蔵スターであるオブキ を得て、その優れた映画版版を記

世」「高尾大尖吊し新原門「轄後修吉一項月 原門「轄後修吉一項月 原門「轄後修吉一項月 原門」 月路

機樂館の「間

本舖餘岩里天然堂

が人紙をよんでゐるが、三日目の

育つた緑色な銀が成女を失いのメカフサンによつて、

の親訴は私さいふこさにきめてお があつて、お前さんが見つけた

んさんの家から、

~が吸ひさ

ったが、あれは一種ごうしたわけ いつぞや、胸側で、おき

では、何事によらず、このをばが引 「おや、うるさいくらるでなける おさなしくおはまを見る。 「かうしてお前のお他話をする上 さいおこのさ 「何を云やわがる おこのが、楽曲にうなづくのな 優しく問ひかけた。 んさやらし 江 皇 それはさう 「お前、おぎんごのなご 「一匹、酸物なやめや

> ションを代表する新品が横々輸着致しましたのでこれら今秋の 服飾流行界をリードする新品を一堂に蒐め御高覧に供します

爽やかな新秋の訪れと共に早くも弊店へは あちら

のファッ

於店內休憩室

會

海に入つて、食事をすまして。 ちがへるほど可愛く、美しくなつ た。

煩惱餓鬼五

谷

善鬼惡鬼

(200)

たのかべて

て、さしうつむいて丁つ

洋

「好い人なら、酸脂をせずに、ゆっておけたら好いのに」

「おさんさまは――」
「好い人か、悪い人か」
「好い人ださ思ひます」
「では、五郎氏倫ごのは」 れて、時節を持たうさいふつも 「あい」

出降品目

毎子供用=洋腺・ベビー服・帽 子・セーター・肌 婦人用=帽子・スカーフ・ハンドパッグ・手袋・セー紳士用=中折帽子・ネクタイ・ワイシャツ・セーター

浪速町の

浪

(代表) 五一七九

行

天下の御料理屋さん!

忠幹のお茶には

すぐ

•

*

あつても、酸試をす

感覺に いのですから」。

製造元より御仕入は直接

イ川ドセ セ

洋酒を御飲みになる方は

お 現職 かん は で い い で で からうまた 吹 で で の い で が エレス 概 か 中 に が は で から うまた 吹 で の い 声 都 か ファン を か 歌 が の い で からうまた 吹 な で から で が な か と で か ら で が な か と で か

機能な美國機能の動な自来にとり が花ルーペ・ヴェレス機を中心に が花ルーペ・ヴェレス機を中心に が花ルーペ・ヴェレス機を中心に

躍る、暴風の處女

面白い洋書『翼破れて』併映

常盤座で讀者優待

畵

グラス張の快速が活躍すると共にダ

デワ

電話六〇四二番 場

ペロケのダンサー陣 初秋のダンスシーズンを飾る

全滿代表

新

ダンサー

揃

來

速早

个

晩よ

名

場!

太速電間下

ダン

ス・ペ

ーは御自由に召し

私

上つて下さい

新製者は配込み服然がかか用され が関を博するものさ馴得される、本 概を博するものさ馴得される、本 ではない。





一院 ▲皆様の御試踏を各嬢が御待ちして居り

劑 特約店 事天富士町 長春 堂 大連市伊勢町 福音洋行

行水又最良

周病

庫品 不庭温泉·熱濕布· 豊富

即愛用と御好評を蒙つて居ります。
「高臺の山業ピアノが諸官衙學校から一般のの名日本樂器會社の製品で明治十八年創業以來る日本樂器會社の製品で明治十八年創業以來を日本樂器會社の製品で明治十八年創業以來を一貫地最新の機械と設備を完整地二萬坪建坪一萬坪最新の機械と設備を完 の利くピアノである事の判然したものである事優良にして耐久力の強いこと

0) 御選定は?

我が帝國が滿洲國承認一周年の日東 洋 平和 の 爲

九月十五日。向三日間

大連市岩代市

會館舞踏

盛澤山な餘興と奉仕

藝術の御素養にもなり 御家宝もフふえ: りよ圓百五金價定

一二種 ビアノの品質は多種多様で外観上は同じ大きさと同じ型體のため販賣者は夫々言葉巧に誇ったな宣傳を致しますので御求めの際階分御迷大な宣傳を致しますので御求めの際階分御迷大な宣傳を致しますので、御求めの際階分御迷大な宣傳を致しますので、一、高級熱練なる技術員を多数に要しますと、「本人の場所を表現の場合を表現しますと、「本人の場所を表現しますと、「本人の場所を表現しますと、「本人の品質は多種多様で外観上は同じ大きな、「本人の場所を表現しますと、「本人の場所を表現しますと、「本人の場所を表現します。」

「本人の品質は多種多様で外観上は同じ大きなと同じ型體のため販賣者は夫々言葉巧に誇っています。」

「本人の場合のでは、「本人の場合で、「本人のより、「本人のような、「本人のような、「本人のような、「本人のような、「本人のような、「本人のような、「本人のまり、「本人のような、「本人のない、「本人のない、「本人のような、「本人のない、「本人のまり、「本人のない、「本人のない、「本人のない、「本人のない、「本人のないない、「本人のない、「ない、「本人のない、「ない、「ない、ない、「 製造機械設備が完全でなければなりませ

電話四一四八四八四

お可愛いお子様の爲

パパ様の御英断で 1=

御家が明るく…いつも朗らかな御喜びの内に

情操の御教養にもなり

回一四大

•(愛話8111巻)•

會狀

武式

佐昌

大連市山県通二十一西地

白

简

出張所

連市信濃町

目的と運用に就て

男氏講演要領

外國為替管理法

で最近、師ち二二年の間の新し出戦闘さして最も早く共戦後を

能要例さして最も早

日

へ超一六、二二、七一九 一六、二二、七一九 一六、二二、七一九 一六、二三六

四萬八千圓な地、輸入は八割五分一千四十一萬一千圓と贈くべき地、一千四十一萬一千圓と贈くべき地 五九七人

埠頭設備擴張急務

方演響歌合會では極々研究を重 テルに投資した、満洲の治院を充分ならしむできょう交渉す 日入港のうらる丸で来連、流光が強寒原に對してもこの間の施 名は二十九日のアランを立て

石川縣物產

見本展示會開催

を告げ、神経を告げる。 際長さする石川線電泳近一行十二

大連商議が

べしさいふにある 上の脅威を緩和す

大豆强調 調の 現場 に

籾貯藏獎勵金

實行難色

明春着**工**か

滿鐵々道部で豫算計上

ては影響が関の損失はいよく

五割が至七割に根

電報料引下に對策作成

は 多いものである、側内的に長ち フ飛んですつださいふやこな は 多いものであるが、近頃は知識 かわからないさ云ふ 監察を な響さいふものは立人腕しか知ら 外側に難してはごんな政策 かめからないさ云ふ 監察法 かわからないさ云ふ に変変 あって きん です からのである。

洲石油會社は 月早々發表か 幹部顔觸れも内定

はあるま。 出来高 七十草 出来高 七十草 と 柏 三〇五、三三一〇 豆 柏 三〇五、三三一〇 田来高 畑千一百箱 高 緑 二七五 二二八〇 田来高 四千一百箱 高 緑 二二七五 二二八〇 田来高 四千一百箱 と 本 二五二〇 二五二〇 田来高 四千一百箱 で 本 二五二〇 二五二〇 田来高 銀 二五二〇 二五二〇 田来高 銀 二十五二〇 二五二〇 田来高 銀 二十五二〇 二五二〇 田本高 銀 二十五二〇 二五二〇

野博士 造谷創栄 X線 着 西公園町春日小学校前 くねった 野藤・血壓及婦人内科 肺尖・肋膜 及慢性諸病 西公園町春日 呼吸器及消化器慢性病

客 值 七九二元〇〇 客 值 七九二元〇〇 七九七元四〇 七九八元八〇 季 高雲枚 「八五、九名」 金 「「温林 『、七二、九名』 金 「「温林 『、七二、九名』 の、七二、元九副

学童內科腺病質 三河町一西広場入 電話八二二五番

筑後屋的店 一 地田小兒科門醫院 地田小兒科門醫院 廖

洋服類奮裝 妲妃のお百年間を河合第三郎主演 ●十七日より公開 彼女はなぜ死んだか

十治英野中 五るほか野中 日彦時田岡 よ

1

OUT THAT THE THE THE THE THE THE THE THE THE

して明春から直に下かごうかは疑問でも

場返還の場合さ難も直に

重工業が活潑

荷嵩み豫想で

昨今の小麥市況

第二回 是火

を重要別つてぬる場際であるが 地震動間があるのでその間に質量 地震動間があるのでその間に質量 を変更すべく相場も自然対調を呈 するものご見られてゐる ◆ 電無料引下 になってる大 連漸議では、

進めて断案を

一服商 狀

綿糸强保合

東京期米東京期米 麻袋下放れる。

出

八月中關東州貿易 の膨脹を示 前年同期對一輸出三割九分減 輸入七割方增加

(1) (L...)

方の減少な元したが、輸入におい野の減少な元したが、輸入におい 一一三八〇

對日の優勢と

日七十月九年八和昭

電報料問題を変が関東民官に報告するため赴京した勝井遺信房長は 十六日鴨鰺低し左の如く籍つたが 自分の所管導項かいろ~~主長自分の所管導項かいろ~~主長もちろん電報料問題も出た、長に報告申上げたに過ぎない、るならば今回の一部値上げか見なならば今回の一部値上げか見ない、統領上已むを得ざるに出てい、統領上已むを得ざるに出てい、統領上已むを得ざるに出てい、統領上已むを得ざるに出てい、統領上已むを得ざるに出てい、統領上已むを得ざるに出ている。

深い開心を寄せてゐる で赴京した藤井局長談

一て ・ 地域に ・ カランと ・ カランと ・ カランと ・ カランと ・ カランと ・ カランと ・ 大阪がに ・ カランと ・ 大阪がに ・ カランと ・ 大阪がに ・ カランと ・ 大阪がに ・ 大阪で ・ 大人に ・ 大人と ・ 大人 ・ 大人と ・

大連港の近狀

1日入港のうちる処で来連、窓東市で制造、本観等すると共に北浦に目なつける大阪がであると共に北浦に目なつけた。本観がであるとは、満州の主要都市場、本部で、大阪の電変物を大る樹田のである。 ここになって **西用**

海運聯合會對策研究

では、 で成、 で成、 で成、 で成。 ではた離子悪性が で新えに出かけた離子悪性が で新えに出かけた離子悪性が で新えに出か でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

市 **活**(平台)

□ ける大豆は邦商輸出
□ がの質に南支筋質も
利かず強調を辿り▲豆粕は人 気なく関散だが大豆に伴れて 気なく関散だが大豆に伴れて 気なく関散だが大豆に伴れて 気なく関散だが大豆に伴れて に三菱二〇、三井一五、豊年 一〇、油房二五で七十車の手 十ルで保険料を引上げ▲一方 神のさころへ特産海上保険ア ルーで保険料を引上げ▲一方 ・現粕は三井四、瓜谷五で 大手他の質物▲内地筋の需要 が高速質ブールか設けて運賃 特産運賃ブールか設けて運賃 特産運賃ブールを設けて運賃 特産のさころへ特産海上で を引上げやうさ計蔵するので は職出商も少々閉口せざるな 得まい

東新大臺割れ東新大臺割れ代金安、新九十銭安、維新一個三十銭安、維新一個三十銭安、維新一個三十銭安、維新一個三十銭安、維新一個三十銭安、維新一個三十銭安、維新一個三十銭安、維新一個五十銭安、維新一個五十銭安、維新一個五十銭安、維新一個五十銭安、維新一個五十銭安、維新一個五十銭安、維新一個五十銭安、新月銭砂し秋

搬

総ての國々と一層のなるが即ちそは滿洲國の獨立を算重しその健全くして極東平和を築くことにある。 且又

を好的 間係を深むべく 更に努力することである世界平和の議所は日本の満洲南京等一周年間は日本の満洲南京等一周年

日動的に消滅せん

外相外人記者に聲明

に米の策動

現しないなら軍権の思想の政府はベルサイユ権約

男の右撃明は非常な注目を惹いてゐる

力代表限を送るに決したが國粹社会無の強硬國論を背景に飽くン十五日登画通》ドイツ政府は十月十六日より再開の高府軍縮

等要求を質が

H

上海特電十五日發

满

も結局無駄

地香一川町園公東市連大

社報日洲滿藍 印刷

化は極東の球状に對しざんな緊急

は「他は極東の政既に対しどんな影響」 されば我々は佛と顕常の影響化 を有するであらうか。もちろん、 な、エリオのソ 歌が聞か、たさる。これはヨーロッパ歌展には多大の ひそれからざん な果実が得られる。作用を異へるものである。だがこ やうさも、何等帳職するのはヨーロッパ歌の影響化

を かいる 意味で で は 行か ない 歌には 行かいる 意味で 歌いる 意味 さ 歌いる き は で ない 歌には 行か と ない 歌には 行か

ものであつても夢加する可能を放行為及び同盟にはそれが經濟能の

ス外相ボール・ボンクールも「

要である」さいつた。 を略條約の精神的結果はその 不整略條約の精神的結果はその に質的及び政治的程果と同様環 といる。 に対している。 にがしている。 にがしないる。 にがしないる。 にがしない。 にがしないる。 にがしな。 にがしない。 にがしない。 にがしない。 にがしな。 にがしない。 にがしない。 にがしない。 にがしな。 にがしない。 にがしない。 にがしない。 にがしない。

オのソ聯訪問

選出・大形・多産 大川 () 第一

農家の利益を増天する

がい誰にも出来る

好期は今!

月二百圖の利益確信

外る總會に 對する方針決定

着手

滿洲支那視察

咿赤衞軍猛暗躍

の赤化に

業界頓に活氣鐵材需要旺盛

定策を協議

首相等人心安

でを乗け新州根に就氏に野する各國言論

の論調

▲モスクワ

の歡迎

東の打開が出来るか否かた疑問 で加へ良好なる結果を明幸 を加へ良好なる結果を明幸 を加へ良好なる結果を明幸

交の打開が出來るか否かか疑問

必然さ見られ今後における日の劉露、劉支 外 交 に注目この劉露、劉支 外 交 に注目この

きことさで出溯大使の東

▲ニューヨー

ク

製鐵合同實施

中地の閣議に上程

各地に散在する共産匪を操り

直接行動隊潜入

て着り信頼五仮に瀧 世、 合わ を受け部下級百名を特別職七十名も 運輸資金の 運輸資金の

供給を受け部下級百名を

田邊參議視察

は本日兼行機でハイラルに向った 滞在中であった清洲圏の回選拳議

明日歸齊の答

にせしめ、以て列國のの態度につきかれて服第中のこう 上海特電十六日發 來る二十五日よりジュネーがにおいて でで、来歌の中央政治館画にて最後的決定をなす等である、しかしながら南京政府のかくの知き措置は列國の滿洲問題にたの決議。實行を迫るべき方針を決定した、外党部においては右の方針により既に基際政府成に着手したが一瞬日中にこの決議。實行を迫るべき方針を決定した、外党部においては右の方針により既に基際政府成に着手したが一瞬日中にこの決議。實行を迫るべき方針を決定した、外党部においては右の方針により既に基際政府成に着手したが一瞬日中にこの決議。實行を迫るべき方針を決定した、外党部においては右の方針により既に基際政府成に着手したが一瞬日中にこの決議。實行を迫るべき方針を決定した、外党部においては右の方針によりに、別國が滿洲國の獨立を既成事實として漢洲國不足の一時に対域中のころ支那さらてはあらゆる機會を利用して列國に對し滿洲問題の記憶を新力を得、來歌の中央政治館画で行動をこらとが国本語に対する監察に野する監定をで、力を開発が清晰である。これでは、大阪市の大阪市においてはおいてはおいて東が清晰問題が討論されためる。 杉村公使着奉 駐カナダ公使

職洲の對日空氣は決して悪くない、一部の聯盟屋がかれこれい、一部の聯盟屋がかれこれいが一般に冷画だ、滿冊屋本認のが一般に冷画だ、滿冊屋本認のが一般に冷画だ、滿冊屋本認のが一般に冷画だ、満冊屋本認の 種を禁じ返す策動を始めるだかれる聯盟機會で支那が満洲路かれる聯盟機會で支那が満洲路かれる聯盟機會で支那が満洲路が てゐること 上海ブ なことを悟っ

カであ

命発権公使移村陽大郎氏は十六日常発権公使移村陽大郎氏は十六日常を変形方面の観察に上つに特別を変形方面の観察に上つに特別を変した。 **椒廢條約廢棄** 同十時四十五分量列車

面は採某場洲側内は高 孫東の麻名な總司令される解人園交の

均等要求貫徹 滿洲國武官 秋季大演習陪觀

を身軍、11 編集立権坦將軍、車 下立山上特、張文郷中将、鳥角 下立山上特、張文郷中将、鳥角 では今秋十一月初旬日よで行は「12 は今秋十一月初旬日本で行は一電十六日養國道』滿洲國軍政

滿洲國軍人 陸大に派遣

兩蒙古將軍も渡日 月の像定で視察せらめる名

國務會議試案

要らずの支那紙のデマ版には他で 事に孤につまいれた形である。相 事に孤につまいれた形である。相 『天津十六日登画道』 常地支那級 に「殿區開始線」 さ迎ら十一日夜 に「殿區開始線」 さ迎ら十一日夜 支那紙のデマ

七日午前七時館克線方面に配ふ密海拉爾方面を視察中だつた小磯琴海拉爾方面を視察中だつた小磯琴 【チチハル十六日發園通】滿湯 齊克線視察 小磯參謀長

先月の利益全百六十個餘 大生の御教技で見事出來上つた新 大生の御教技で見事出來上立たが 大生の御教技で見事出來上立たが 大生の御教技で見事出來上立たが 大生の御教技で見事出來上立たが 大きよくは試験をおちもよいことは必定とは 大きなられるといことは必定とは 大きなられるといことはが 大きなられるといことはが 大きならないである。 大きなられて 大きなが 大きなが

中聖米國理学

名古屋市中區廣路町服 部養鶏 本罪報名古屋市新榮町九 鮮滿通信社

對支那及ロシアの外交な割

司法制度の改善

の吹草事宜に関し他略を述ぶれば、動に職と焼き勢力とついわり、其

(一) 全国司法部は曹計整理委員會 に禁苦被に著しきものあつた は弊苦被に著しきものあつた は弊苦被に著しきものあった は要否被に著しきものあった

(二) 司法部法令海峡委員會の設

長たりで、外政の全局に運じ、欧米局にては情報部大量たり、欧米局

ある。老酢の道 れた得たのは心強い

(株) 大道部自動車係法佐田中湖氏は を大道部自動車係法佐田中湖氏は では、大道部自動車係法佐田中湖氏は

好成績

輸組聯合會が

電報料引下運動

更、成は人事の許り転り、成

歌信がいい。 で演場一致反野を論決、日演映画 で演場一致反野を論決、日演映画 で演場一致反野を論決、日演映画 で演場一致反野を論決、日演映画 開係要路へ陳情書提出

めるが、それにも拘ら

日七十月九年八

にけが講進したさするならば、

全力

ものわり、それだけに山元出

客車收入 四三四、八二五圓

合雜 收

計入 =

、六一四、二五八

同の減収である

に何ひ度いさ組合

内地製粉の

滿洲進出

醫大城大兩豫科生

ルし五百三十萬の激増を示し今年 一年の輸出部千二百二十萬後之像 想され後来激州物が年献五百萬後 想され後来激州物が年献五百萬後 がまれた歌わり

10 11元0 11元0 (位) 版位 (数值) 大引

八種目對

抗競技會

生二百名が來征

は左の如く決定を見た、今回の提

員會を開き大きの決定を見たが来より経衛中のさころ十六日午後委

大豆(辣椒) 大引

11110

(強進)

選擇事會を開いて決定の管で約二

中銀發券高【新京電話】

金視典者の選定は志観者四十名中海緩緩緩射即の八年度中間緩緩資

授與者選定

新任例々抱負な語つた中

貯炭減と需要増とを見越し

◆戦漸級関電立に御社に使って催 まれました日比級闘決勝試合を 比繁結めて採見接し非常に愉快。 は美分を味び、其の監私選に際、

挙聞と女性ファ

未曾有の增産計畫

待ち機へてぬる 一部を別からつて 田藤川

朝陽赤峯間

定期自動車運轉

二十四日経球午前八時間野球午後二時中間野球午後二時中ラ式戦球午後三時中ラ式戦球午後三時中

滿鐵鐵道部定

既に不定期營業開始

年間にも不定期の自動車が製を開 に進振し去る十一日から朝職、赤 に進振し去る十一日から朝職、赤

一生後の悪寒な際給することゝな を行つた後十月下旬までには隙日 を行つた後十月下旬までには隙日 を行つた後十月下旬までには隙日 を行った後十月下旬までには隙日 一往復の運転を開始すること だつた、お客も非常に多く承徳 まで毎日運輸してゐるがお蔭で 物質の供給も闡誦で物質もほん の少しではあるが下降して來たが 赤崎線に季天で打合せて來たが 大平念車を補充することにな

滿鐵上旬收入

旬中溝線線道收入左の如し

十三日午後七時よりは窓天高・安 一十三日午後七時よりは窓天高・安 た腕くこと、なつた 二十三日盤上頭投午前八時 ラ道頭投午前八時

る関係上その間不合理を生す

▲矢澤邦彦氏(新京中學校長) 岡十六日午後四時半發列車で北行十六日午後四時半發列車で北行

灭少佐(奉天綠區司令部

唐澤準

大時二十分者列車にて旅 ・ 十二月 ・ 一月 ・ 一月

富山縣滿蒙輸出組合

理事長等來滿

官民一致して進出企圖 **幣の確定によれ**

員會

が議場は本部役員会で関かれる 廿二日開く

を譲つてゐる、幹事會議題左の

のが一部分残る るだけで主なるもの

で情味ある處置方摘の場合と

を以て先づ地方分野人は地方分野の地方海野であるも事像等に関する場所を建って満州國系師に新式引力を受け、地方分野の地方海野の地方海野である。 間を新式司法機関に改組する の設式にもて不完全なる。 飲つて

承認一周年を迎へて

満洲國の司法制度

建設され行く満洲國

行し又行和方面の方の

(原稿道氏司法大臣

・男の意無料塔▲東の日本は、軍ト男の意無料塔▲東の日本は、軍

間の比論、他のて常識的、恐らく シュラ歌語の資語は有窓▲世野職

8

Joy of the Taste

界各國

黄金きんつば

三ッ

品

の必要がある▲回民には観せ家で なく。實際の安定が必要になって なく。實際の安定が必要になって

日 九月 二十四日(日)

日本各地名産

勝馬投票券 鄭慰 各金五十鵬 景品附入場券全一圖(韓国蟾蜍)

二十三日祭 九月二 三十日(土)

極学三浦

田(田) 千前十時開始)

今回浦臘より 荷着卸小賣共格安 大連市橋立町三區一五番地 天增祥木廠

ニセ通縣山市

赤松板、角材其他種々大量 赤松材新荷着

月 六四五〇 六四五〇 月 六四五〇 六四五〇 月 一、一三〇〇 一、一三〇〇 人 新京高業 三九五〇

●頭痛ニノーシン●

○美力等輪を不同種か三月で卒業薩畴人學を終可す ○美力等輪を不同種か三月で卒業薩畴人學を終可す



式小防部轉廻至

以上あります カタログ選

たかく而も注油不要 ら水砂腰等の使人する で耐久力は他軍の三

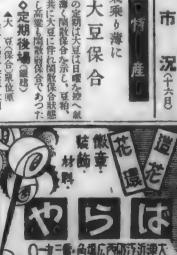
山口の自轄単は各種 都が精巧な防水装置に

の三車名に御往意下

マルワイ号マルワイ号

0







(版二第)(二)

に取捌くか

愈々石炭の需要期

廣田新外相の

陸海軍部方面にても新

社

說

機分はその水ありさ思はれる。

外相に期待する所ありて、2れれる。かたか、以て音ならずさ解へられる。かたか、以て音人は新外相が、此の外政時局な、離局ち

があるであらうさ思ふっ

展開し行くべきこと、

日附夕地に

無料さわりま

館浦縦関倉並に浦日社の御隆盛

とて食社に消骸の食より切嫌して別

市

氣乗り薄に

取って順きたか

が少なかったので たさ言ふこさです

快を味はして頂









る者き女性の胸を打診することもにその興味深い結婚観をお識ぜずにはあられません。この日を選へて記者は第一続に征滿溯風越設の途上にあつてこの記念目の重要性を抱々と呼聴

あずは永久に記念すべき浦洲事髪二周年記念

滿鐵工事課にお務めになる

7

男性を

理智的な

八尋幸惠さん

書に自称の矢を並てたのが八

城になりすぐに疲労を覚え

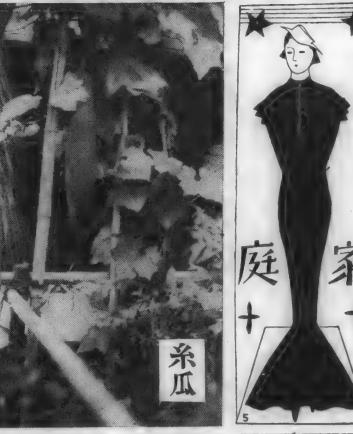
の結婚觀

日

大連編生高をでは後て希望中の映 大連編生高をでは後て希望中の映

高端堂ではちょ

あつてこれまでうまく行いちと歌渦ぎ光線などの



こんな徴候があらはれたら の跳梁

早速専門醫の許へ

に自い音が

錆びない針刺は

らと耳が鳴る、口中が乾き、又 味がさつばりいたしません、否に

が彼等が目常生活なごく簡単に 季節、風土に馴れてゐるこさも一

映寫室竣工 規則さなり食事が進ます。タルの様な徴候がわり、便

口を慎むこと

器の手當を受け他人

草履カバー

懶生高女最初の試み

の草腹金盛の時代につれ



▲午劃十時 新語レコード(ピク

立 初三 表 段 段

六 七 大 九 松林茂比古

原)

n

此文字在り悲痛の

極!!

(名しマシ

[4]

大べ必のが族日記等 文き讀變他總本はの 字一ずに日て民我敗

土世

を見るや

「だから絶愛の野歌さ ・「御座いませ

簡單な襦袢

家庭のメモ

らこの肌を行ながいてき、

それで脳経をす 傷が治つたら ますが矢張り氣管支が悪いせるこなく體がだるく盗汁をよくか ないかと思はれる 結核性のものでは はわりませんが戦 して多少熱の

ハラチフスは?

これも勝チフ

赤痢の症狀

んのお襦袢に最もよい総方 後毛 します

飛柱香

第六卷 第五卷

第七卷

ボ

一卷を各家に備へつけらるるを期我等は子女の品性を思ふ人々も必

で、全く清少納言の光芒も彼の前には影のらすらぐを覺える。紫式部のは特異の光を失つてしまふ。談式部の情熱も彼の前には特異の光を失つてしまふ。談式部のが、彼には真節一代を貫く国民的温い、護嚴の人格的具有を知らずや。共発は絢爛と、勇敢と、典雅と、我等は絢爛と、勇敢と、典雅と、我等は絢爛と、勇敢と、典雅と、。然子、本全集の刊行に限りなき悦びを感ずる。 第十卷

第九卷 第八卷

◆ ないでは、 ・ をは、 ・ できる。 ・ できる。

制本 衞兵治田守

第十二卷 第十一卷 散文集 話。無村句集評釋。和泉式

卷一第 歌 (客の華 七、常夏 八、佐保姫 九、巻泥美 二、小扇 三、 ※章 七、常夏 八、佐保姫 九、巻曜 七、常夏 八、佐保姫 呈進本見容內 (製上判六間) 圓 貳册-

タナ

1

不快な

作·上脇進譯「全

譯

總 業蹟 內 容

女流

消化

殺菌・救急の

== -もり 円円門

第三卷 第四卷 全十二卷 集一青海波。夏より秋へ。標草。朱紫集。舞がの華。常身。佐保姫。春泥集。舞がの華。常身。佐保姫。春泥集。 火の鳥。太陽と薔薇の草の夢。流量の道 の野女

東 深林の香。落花に坐す。 武藏野。 集環痛光。心の意景。滋洲と家古。霧鳥の 集、緑陽条雨。冬柏亭集。山のしづく。草と

変丹は他の一時的の清凉劑と異りその卓 を表表をして各位の盛んなる御活用を御 で、旅行に必備の護身業として又不時の に、旅行に必備の護身業として又不時の に、旅行に必備の護身業として又不時の



ひ一時悔くな

盗汗をかく がだる

to

VI

机

The same

for

資丹活用の時

危險!!

流行す!

あすは記念すべき

全滿婦人團體聯合會が

周

街頭に献金を募る

は注意しなければなりませば注意しなければなりませい。「中華が軽んでゐる時に、「中華が軽んでゐる時に、「中華が軽んでゐる時に」

(1七四銀遊の局面) 一段▲寺田梅吉 一段△山北孫三郎

第二卷 第一卷

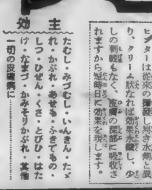
進皮 だ病 ん膚 步 温疹・とびひ・にきび 田虫・水虫・いんきん ふきでもの・はたけ ンターを論より證據スグ實 その他の皮膚病に用ひて獨 特の治療効果を發揮するヒ 効を試されよ!



れますから短時日に効果を現じます。 しの刺戯もなく、皮質の裂跡に吸収さ しの刺戯もなく、皮質の裂跡に吸収さ が表示が、と変

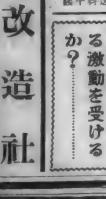












〇五元八百の〇五二 〇五八百のクラウの 一大〇メのクナセセカックの 十七七七九十七十七九十

發行所

振替東京

八四〇二番の新橋七丁目

芝電(43)記

四三二一



承認記念日全満の感激

盛大を極めた記念祝典

墜落海軍機

その後捜査空

旅順軟式野球大會

(可開物製御籠三角)

奉天の承認記念祝典

つた閉整三時三十

奉天市民の感謝決議

謝

歡喜に充ちた

營口縣公署の祝賀

無慮七千の行列 瓦房店の記念祭

二重の泥棒

| の記念大典も十五日全員さ 熊岳城記念祭

印仕立衣業

調さかい本店

仕立卸

荒川氏市民葬 官民多數参列して

安東で執行さる

の治林新薬

极高最

洋式帳簿現在品六拾余種

R無日無限号

松緣田榮績

家政婦

長春園本店

勝盃印自轉

記念日

| 域の承認

は九月十二日附左の通り

支局長を更

『春天』 春天排成部 お僧女社

鞍中宿舍問題

醫大對城大の

《初期三年次の市後大

高額切手交換

急テンポで増加

九月現在三萬七千人

鄭家屯日語

安東神社秋祭

密資者の機槍

た補州域の阿正

木縄

三医学博士爲製

漬

しては

粉·

制作権可能率領末市設大 業工田保久 第五〇○王東開始者

00-01BE

●ウジの競生を防止す 是非機布せられよ。 機術せられよっ

ボ洋ン服布

色魔團を組織

少女を弄ぶ





◇ 運に快感セシムル企 治解快九〇% 高度

豫教

樂器卸

青學作

全部都コ

日本國内の成

診殊治 断防療 **オ**ケ

島本航代の一十七 シャツ製造所 相場表別是 大阪市東區別方剛丁目 田中族店 電話本期1185 4 6番 振像大阪一三一二一個

見本願列 目丁四町物唐区東市限大

保信 寶 標 社 式 着の九一二間 Oニー 者た七六六一 塘船岳電 阪大醫機

長の質品と巧精の工技 鉄の整理 ちまし 号

部業當店盤算田和



加造製

メ毛り綿 貨袋 斯 供值 機扱種 斯爾里斯提斯斯 中島縣上斯提出版大 斯伯樂 農學石

物子供服 田の

店

基团·密合特册体验商 髮刺·珠獲·納特

新時内臓の著外源大臣さ

喜びの

廣田新外相の家庭

医機山二人に帯びの家庭 写為

進する國鐵

別項の如く訓示を襲したが右の趣

は飲き左の如く語った

日

念のために訓示

川示後大角海相語る

底茂でトレミする情報の歌

懸念の要なきも

州

府是的境に打造した、側示

各鎭守府長官に打電

東郷元帥からも訓欝

海相から訓示

(可能物便密理三宗)

全被告が意見を開陳

の論告に

注目さる十八日の公判

がほこの作業の首集

なり今日の公帰野院密緒歌連人よ公判院氏さ同時に眺述するこさと

新兵器を集中

參觀臨時列車

を運轉

大模様形なでは施丁

原作権軍刑事法會議第二十五 【権須賀十五日登國通】五・

の態定の下に北大徳を中心さして

八時八時五十分

戦車等の新兵器の弊を集 十四世四十分 十五時四十五分 十三時

全滿陸上競技

選手權大會

日本派遭選手

兄及一般市民の参観を歓迎、工業

現により無調の の最高を耐さし の最高を耐さし

大陸における唯一大陸における唯一

明大勝つ

對早大二回戰

六大彫リーグ戦

存ならしむべき | 庁橋、島、片田四氏番組里大先夜。都を新設し大陸 | 時十五分より練宮森場にて森田、銀熊郎なるに鑑 | ク野球撃明二個戦は十六日午後零

火野森聡明二郎戦は十六日午後零 「東京十六日安岡道』六大學リー

等事項の處理については政府は、言語び十時十分休憩で量に職職と必賠紛糾とたるも此、 検索管に顕著を訂正

午前十時三一便中尉以下の供達に移る答

本選手権大會および明治融宮競技 つて層るのである。 ・ ではよび明治融宮競技 つて層るのである。

千二百餘名の下士官兵

論告反對減刑運動

歎願書を軍法會議へ

信兵は織て用意せるものか海戦機 を通じて戦援が降に提出した 機須賀海兵職に於ける解戦式を終 び乍ら鳴ぎ出し之を代表者の手に 機須賀海兵職に於ける解戦式を終 び乍ら鳴ぎ出し之を代表者の手に が年ら鳴ぎ出し之を代表者の手に

市営火葬場の

改善を計畫

實現すれば大變便利

安樂

勝代の大連署

機動妓の稼業

椅

3 二番に頭を備

●誠質勉強● 東京日本橋區室町四丁目 料流自う書

さ外を体す 許可掛にボン

るないかの認定だ、尤し懐

いかの認定だ、尤し検書に

満鐵自慢の

超特急のプ

ラ

定員百九十八名で七輛連結

今年中に確定案作成

際に監察部を新設し本年度より質 尿城大學に 來年度新設か 大連市役所の火燃場は焼の下より 場で歌声は流を作用すれば三萬 大連市役所の火燃場は焼の下まり 場で歌声なることなる とき髪を附近田を做に送ることも 著し新脚事業をなるだけ腔をの事態に 着しまり、火撃はを修確すれば六 新りまが、せめて右吹籠なりと似乎 かならず、火撃佐種養は待合者に かるが、せめて右吹籠なりと似乎 すことが出来、非常に便利になる すべく考察中である。数は斑火斑 であらう

河に衛戍病院

職・最同日午後八一年る 朝陽から赤峰へ進出 下十二名は十六日同地に向け出費 で、既に同院先養職大器軍隊正以 東野正矢灘弘水氏以下六十名で 東野正矢灘弘水氏以下六十名で 大郷縣に網院を開発する等である。 同院表妻職大郷軍路正日

だ嫌いたことがなく様に近時合格となった者があったとは

けかが近する傾向にあり

來してゐるさは

へは直に二時四十分 地し七時間四十分燃料することが出来 が今後衛大車幅の充實に連れる 他の不愉慢な浦州副の旅客売

駆よ来る十月一日から實施する

新ダイヤで機能發揮

個列車を増發

松田枝隊 哈市歸還 討匪を終へて

マ十六日横道浄于養

沿岸虎林、駅山子方面及幣山地區 こさいなつた

に開始八人動客で明大勝つ閉戦

(先攻) 「一大三折井、迫」

地質の首情する所はな 立教辛勝

對帝大二回戰

大学では左の如くは

は二時五十五分から伊丹、横海、「東京十六日養岡通」帝立二回戦

カン

登

◎ 敦賀·新潟行

早苗校記念日

商高峰小學校では來る二十

音音北 一泊四時

所あり 特等 二国 一八個 大連汽船株式會社 一五川 一八個 一五川 一八個 婦人傳道師カトリツク トリツク アメリカのトリック アメリカの

大陸高計医院

TITITITITI

廣告部電四四九一

御會葬御禮

安田生命

今日こそ断然進め!

▽年齡廿五歲以上 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII

外務社員招聘

ジカン

(カタログ進星)

金属漆器 離紅日本金

大阪市浪速区反物町

御好に應す

專實特許 屬漆器製造所

五銭ダンス會四時まで ノスの安全地帯・ コージ・アベ獨唱「カ時は

たお願いする事にプラー割の電子が 金店商品ニー されたものであります。何卒御光來の程を御待や産にして獨逸及び佛蘭西の最優秀工場にて加工弊店の毛皮は全部純カムチャッカ産及び純シベリ用毛皮帽子各種 割引より四割引 電話八 店の上 皮男子毛皮オーバ裏毛皮附人オーバ裏毛皮附人用オーバ裏

第四回羅馬術大會 けふ日午前九時・大連運動場(八切無料 主催 全滿馬術協會 滿洲日報社

大山通六四(三越降)電話三六五六番

無くて成らぬ御家庭必需品無くて成らぬ御家庭必需品

日

(1) (四)

發賣以來好評を以て迎へられ、今や第一位の聲價を占む、 本剤は袪痰と同時に鎭咳劑として良果を顯はし、胃腸

共株式會社

軟 梅 喜 淋 病



買用足袋卸賣

| 大連山信泉町市場 | 三二四四十番

Ш

本洋行

實驗報告集御申越次第進呈す▽各地著名樂店にて販賣す

徳に向はしむ。 ※ 水病症を軽快治

出現を減少させ食欲感養を亢進せ 盗汗吸喀痰の量を輕減し結核菌の



100分類著にして 而も消化器を害することなさを以て結核患者に持續服用をである。



故 藥學博士 下山順一郎先生東京帝國大學教授

協力創製





三 SANKYO 典





問屋

粉。白色の判証が大く附くし美然。斷流

方へ答

一種各粉白顏美色明一

明色美顏固煉白粉 明色美顏(煉)白粉 明色美顏水(水白粉) 明色美顏粉白粉 白色。肌色 白·肌·溴肌·淡黄 四十五鐵 白·矶·濃肌 色脈 色 五十五錢 三十五樓

昭和八年十月中旬(本紙上にて)

昭和八年九月三十日

率はよくなります。但し一枚毎に答へを記入してお送り下さい。例一人で何枚お送り下さつても差支へありません。多い種、當飯

(八十九匁まで二銭)にてお窓り下さい。粉白粉の場合は園の滞紙水)、粉白粉等、どれも=の外園を開き、その裏面へ部入して開封以上た、平薫御愛用の明色美願白粉=煉、固煉、水白粉(明色美顔 戦の上端載者を決定致します。 ではでは、警察署員の御立會を乞ひ、最も公平に抽 ではないます。

四等』明色美顏粉白粉 (中) 問題中の○の處へ入る文字 一個宛 **青萬**華名 石 石 名

2 こんなに保ちのよい白〇が従來あつたでせうか? 3 専責特許の製造法による明〇美額白粉 ーこんなに〇しく附く白粉が従来あつたでせうか? 新型姿見 壹百名

題問

賞

新型寫真機

ラヂオセット 椅子セット

個組台台

右の品の内御希望の



BT五町元岡市區港市阪大 保賞懸館天順谷桃 先り送

クロシク

::

見上げたり見下

おちいさんは心から嫌ら

それは、世界中のごの花より

ひながら二人を見て

「ほんさに綺麗に咲いたれ。見事

ヌツご生えた

人木でせう?

カブト

しのはズラ

回の答

(3) 或學校で80人の生徒心事

これら250人の志観者があました。志観者の何割入學が

(2) 次の答を言へ

(イン4部(1回)バーセントが

ちごわかりにく

解者がおほいので

それで引かへに本社で

度は次の方々にご

線の方には直接ご蝦美をお送りい

(5) 400人募集する學校で共 の80%行行無試験で入學を許 可じまじた。試験なして入れる のは何人ですか

成學校で女子の生徒は七百

にひろげて、

の向日葵がれ」

ん。百面おくれ

かどうだっていいと思いま

「ほう、唉いたかれ。あのいつか

鋼を見るさ正坊は、もう百個なん

「あ」さ正坊は氣がつきま

けれざ、ほんさに困つたやうな

にたってながめてるました。

あるので の近くに渡名

この佐成湖

それから、しばらく二人はそ

てなるほごな。ふーむ吹いたな」

ふ湖があります

まで海転におだのりをしたさい

べた人たちがくしことでした。治車のただのりは

▲車爾店小林文芳▲奉天生田智

「唉いた、唉いた。

跳をよくごらんになつて、わかりおからいで、さて何でせうか。 跳

答へください。正解者にはいつも 社内「滿日日曜附銀祭」あてにお

二十名に限りご

20

タカラ

ガハイ

ガペオナカ

ネズミ

そりや、なにさっあまり

「ようしつ」

それから、正坊は一生懸命でし

てなぜ吹かないのし

止坊はせつせさ土を掘返してる

垣根のさころに植るやうさしてる

なった向日奏をひいて来て、

たおちいさんが云ひました。 るさ、そばで鉢の手入れなってる



「ちや、おちいさん。既かしたら いたものか、少しづ×元氣をさ た向日葵も、正坊のまご、ろがさ かいつて、太息をして 正坊のまごうろがさ

眺めてゐる

「ほんさ、おちいさん。ほんさに

からさ。それにこの墨さだものす一た。朝晩かゝさず水をやりまし一がのぞきはどめまっ ん中から、黄色いやさしいおめい してこぶしのやうになったま

ま」も云はないで、いきなりおち コしながら、ながめてゐたのです それを正坊は、ひさりでニコニ 上班はお家へるな飾り「たメい つ、変体から近い日の

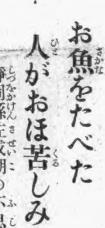
直

なんでずつこいよ 「向日奏が唉いたんだよ。高れる「え?何のここだれ」 おちいさんは、

「こころで正や、おちいさんは百 風持つてないのだがのうし

「おちいさん。唉いたよ。唉いた

正坊は喘々した気持で云ひまし



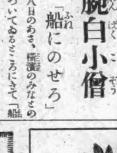
神岡 取がしたり、この村に住んである さた。そして大へんに 静岡縣佐成湖の不思議 い方法を考べてゐます。



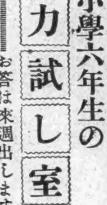
中に住んでゐる

船にのせろ」

・ この泥からメタン にのせろ」さ大きなこゑできわい 能のついてゐるさころにきて「船 た。おまはりさんがしらべてみる



してるます。



(1) 次の歩合な小数で書け (イ)2・4% (ロ)9分8順 お答は來週出します

理科画の答

(空)時針の着いてゐる簡単は ければ運くなり、短かければ早のナハの長短によるのです。長 間を置いて狙って行くのです その商止が一定の速さで動 せん。商止がガツタンガツタ ンマイの力でジャツミ戻ら うが一心ですが、関止があ

(4) 次のかいてゐるさころを見

不意に必要の時

法も加入者本位に出來てゐまたれた時から十歳六ヶ月まで生れた時から十歳六ヶ月まで



樂々と壹千圓の貯蓄

診査の要らない小兒保險の出來る加入 者 本位の

輻兒保険は

一日催か八銭で



御子様の幸福の

為によい保険に お入り下さい

メイだポケ公。

てせかいなまはつてこようさかん かへて、横濱にきたのでした。 滿洲國へ

河童さん イギリスの

しいはたらき これからめざま

> 湖のあなかの方へいつていろいろ しいはたらきなすることになるの

何 から何まで 「育兒の栞」御申込次第贈呈

又萬一貳拾壹歳未滿で 付も致します。 では低利で多額の貸 には低利で多額の貸 には低利で多額の貸

りますから極めて有利ですの地の複利附利益提供があ

御死亡の場合は

備した子供の保険です福見保険 加入者本位で絶對に損のない日本で 唯一の完

常磐生命保險株式會計

その他御一報次第社員を参上致させます

FEI I

洲支部

けてからてけいさ出来ません

24.20

そうするさ空氣の押す力の恐

びせかけてやるのが一番好いかさ るか、どちらに随つて緩破丸なあ

のるのが手に取る様に見えます。

鏡破の一質制撃をあた

海賊船の中で海賊選がうろたへて

に勝ちて行きます。双眼鏡に

郷り他口の直得

「本公四十十二 5 の戦

大きい力をもつ

出て海賊のゐるさいふさこ 2 お船はざん 開いて海賊があらはれたさころを

ろく相談してぬます。地間な

権威遽治の戦ひの方法等について

「撃て!」の競合で

左の甲板のふち

かしの命令が

るや司会場からは「大地うちかん

のられの様にばられ

ふ離れ小島へさ一直線に進んで行 三十頭ばかりへだたつた側島さい を増して、大連から東南に向って

なそれらく自分の武器を出して放 みたつてぬます。ちやう度この日

にピストルや観聴等の弾丸をこめ、めました。駅ひの前なので皆んな

可令塔から突然叫ぶ

障はないかで調べためさで弾をつーは海は非常に繋がて「想も見えず

4 そこで司令官の警長さ へながら迫ってゆ

は一般になり三般になりだん?

かうなれば大砲だツ



だ賊海ッらそ

合瞬に自波なけつて売まらく海を出費しました。
として密海丸はやがて響長さんの競会では一つさいふ声解なした。そして密海丸はやがて響長さんの競会では一つさいふ声解なるせました。そして密海丸さいふお船に積み込み、海賊選行の用意なさせま B間に自波をけつて勇ました。そでつきれずしょう

ちらの船を見るやあわて、通げ、通げます。 きりさその船の正幢が見え出し、

殖いる海賊船

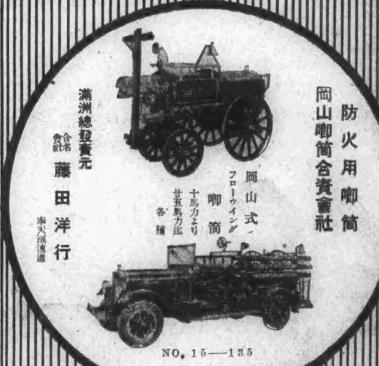
つ赤な火花さ共に大砲の弾が飛び 出しました。海賊はこの置さんの 6 激権丸はこの海賊

かさ、眼を肌の嫌にして探しまは 8 であるからこちら

> 輪界の革命車=メヤ コースター ¥ 二五・〇〇

電話五三七〇 ム號





名前のやうに動く場所がおもに海なので、その苦心も一と適りではたり、送りだしたり、仮つたり、食つたりするお船に建つたいろくしな出たり、送りだしたり、変つたり、質つたりするお船に建つたいろくしな出来事について面倒を見てやる役目をもつてゐます。水上繋影響はお来事について面倒を見てやる役目をもつてゐます。水上繋影響はおまへにいつたり、お役所からこめられてゐる品物をソツ:陸にあげまへにいつたり、お役所からこめられてゐる品物をソツ:陸にあげまへにいったり、 もつてるてくれるからです。観察響のうちで、水上影響響といふの終いのなちさんたちが、それ、そ輩も、夜も、眠らず休ます、みま平和なつれびごろ、わたくしたちが安心して暮してゆけるのは、鬱

さいふ知らせが成日の夜明け方大連水上野祭職には 「今敷髪の海賊船が圓島の近くの海にあらばれた」

、風も起らず波立たす…」

これは水上繋線圏が、こんな事が起つたさき、脳いものごもに抜けて、片つばじから引つさらへてしまふために、さきで一直繋をないで、片つばじから引つさらへてしまふために、さきで一直繋を

叫びました。人々は一せいにその が突然「怪しい船が見えた!」さ さいふ様なほんさに好い航海日和 3 船が三山島を通り 人が指さす方を望遠鏡で成は順に をかざして見つめました。だん 今まで司合塔から熱心に前方 して少し行った時で

あたりの空気をゆすって、

随意

また怪しい ジャンク

勝ごきなあげながら、なほも沖へ 止めて取調べ

のは、まるでピクニックのお頻響の様に楽しいものです。(上のこの船の中でも楽しい駅ひの間に楽しいお食事があります。お巡響から「腹が減つてはいくさは出来ね」さいふきがあります。お巡響から「腹が減つてはいくさは出来ね」さいふきがありますれる 手料理に舌つづみ

樂しいお食事

おしらせ

上警察の話

は、みなさんの住んでゐる近くの海に海賊が出たさき、

それなつか

ばつて日頃から練習してゐます。

需要家のみに直賣



野學上 森本辨之助 大連市大山通三越降り

小職に討伐にでかけるやうに命令

要果の大村那座で製造山の村瀬

らつて北の方へいつた挑脱がある

から、たくさんの観聴やたまを 井子さいふさころのちかくの海

なみだのお話

世に知られない、なみだぐまといおはなとがありまとた。世に知られない、なみだぐまといおはなとがありません。ものこそいひませんが、やはりてゐる戦用犬や戦用熾がゐることをわすれてはなりません。ものこそいひませんが、やはり 満洲名物の高くがのびてくるさ、おなじ名物の無賊はまつてゐましたさばかり、 つも心からお禮を明してぬます。さころが、さうした兵隊さんさーしよになつて、はたら に、たたかつてぬます。わたくしたちはおくにのためにはたらいてくださる兵隊さんにはい ります。このために日本の兵隊さんたちはいろいろなくるしみなしながらも、いのちなまさ

鷹にやられたか 羽はぬけて、きずだらけ 村瀬小隊の手柄を知らせた三四六號

場がかりの情水一等兵は、「たのです なきられてるるので、娘をたより 嫌六粉をつれて、高難門さいふさ 七月三十日の夜、村瀬小院は軍用 にでも物をいふやうにして、まだ てやりました。それがはじめての よくならしてはない場かっはなし しらせならつてきました。 た。原版はやく四百人もるて、 「村浦小院は大李家選子につい よくさんでこいよ」さ

毎日の配でさても進がわる あるくのになんぎだ。三十一日 ちかくには緩縮の音がきこえる

をはたしてきたんだもの。その様

しながらほぼずりしてゐる。あた してゐる。あた

これはあさから、わかったこさでしきてくれました。 橘中佐にも似た 小濱部隊の奮戰



クルクルの目なし

れたのです。

足らずられに跳し生命ならのて統一野明書を登扱しま

砂ざいあらし

五高地へせめていくさ十倍の動だ たはれてるる部石調磁山光像節風 しいおしらせでせう、人情感是さ してみんなからお父様のやう びました。 さころがなんさかな 重傷の小濱隊長 くないのなあなざって、 のちがけで軍

> のためにはたらい の役割のためにい

枚の

また。他の一ばん

へ情隊長の高石部隊

풋

はんさうに人間以上

お腹をいはれば

さいつてくる 待のてゐるでするで、八月一月午 味の方では心配でならない。 な空ばかりみつめて棚の それからは何のこらせ ばなられ」 られてゐる。早くたまをやらな 「龍土麻は千人ほどの敵にせめ

がかへつてきた。これが村橋小殿 途中かかにやられたらしいい さありました。これなみて て夜になってから龍土脈を出館

阿十一時半にフラフラになった場

つけるさは……ほんさうに大て い村満小隊が千人もの酸をやつ

「三時間も干人からの難を戦つ一すが、村掛小除は極わられのやう そのわさも、かよわい地は、電話 のかはりになって。 にさんでくるたまの下、高繁畑を ものさ思い、その勇氣におそれて とくらにつきすすんだのです

鳩でさへ

ため命がけ 自分の役目の 教客された印度の聖職ガンデ は二十日より反英歌館を開始し ガンヂー氏の経食

あり、世界平和の前途は一に東

思ひ出深い浦州事髪の一周年を逃 協和會師で講演さ映画の夕を開 講演と映書の夕

新興済州間に日本の関技相撲を解

たびざい目に まが難じあた にもの狂ひで にこのめいよめる駆戦をいただいの歌歌ができたのです。そのうち | 演奏|| 周年に関リ湖州分都 郷軍武装して起つ

おてがらの三四六號と清水一等兵

五高地な占領

wをんの食場が吹さ同じやうな場 て幅につける場をんがた!

のいれんないの

際に遇び流動の懐事を見たので 機関の如きは異

軍職に入って

ない二人では

よく戦った。 の時下地に

ひいて浦洲側の蚕立さなり、東亞 焼火は窓に満洲事機の養職さなり 柳原族の一夜森然わがつた正義の

際に命令をく

オリムビックのタ

にれ渡やリコ

疲労を散じ

心身忽ち爽快

新秋。 君



界廿六課

ンス(ウントの本来の歌は(ソ

別遇の各

競者上の注意

金ののは(00年) 次は(0)

火野業三分間煮

豚肉の煮つけ

(第00) 戦すののではて

筋は乳が 肉にの の、コ 糖・リ 無さ 概ち

清新の白 受情の

粉白ムーリク・の覺威新

店商平賛尾平・京東